緊縮政策は結構

●:太平洋世際の支部に 月十八日から十一月九日に建って 月十八日から十一月九日に建って

で、既に対謝の如く春ける歌州谷 ・ 学歌は聴じて太平洋時代が ・ 学歌は聴じて太平洋時代が ・ 大「支明の没養」の書「ロッパ

に基いてセシル解決議案に反跳をといひイタリー代表が同様の理由

舗議される 満洲

牛洋問題調査會にて

樞府顧問官增員必要無し

清浦伯、京城で語る

州問題は此項の土地数用化問題

歌脈に訪って左の如 人域した清浦伯を二 大域とた清浦伯を二

危險な結果を招く

フランス代表反對理由

ル聯の軍縮決講案を採擇せんか大回の委員會開催を妨げる重大なる遅延を軍縮會議開催期日を決定せんとしてその機を待ちつくあるに過ぎない、然る、準備委員會に闘する問題と云ふよりも、寧ろ一般の購大海車誘殊に英、衛準備委員會に闘する問題と云ふよりも、寧ろ一般の購大海車誘殊に英、の軍縮決議案の最初の部分、卽ち聯盟軍縮單備委員會を激励して其化事を

海軍のみが平和に寄興せず

先づ人員制限が必要

なられ、そこで之が傷に聴べんとの魂臓からだったに適はなんとの魂臓からだったに適はない。

世界革命の前職たらしめんとして東支線道を膨峨に、支那をして東支線道を膨峨に、支那を

一九二四年の歴史

や協定に異を拵え置いて、支那一を協定に異を拵え置いて、支那一を協定に異を拵え置いて、支那一

バイズ方面に 壁し 移動を開始しの歌きはないが呼倫貝爾國境サン

最後通牒説は

リ 國 内 閣 更 法 財政長官テュペリス氏が新内閣を 財政長官テュペリス氏が新内閣を

浦鹽の宣傳か

それが一歩進んで管理欄に及んで、選大の抗争こそで、選大の抗争こそ

ない、之に反し支那は此概力をは其機最を働くに權力を職へ得 はまれる。ここに及ぶに相 のである。ここに及ぶに相 のである。ここに及ぶには、 智慧とするが頭例で、こゝが乃行使する。行使せぬまでも之を

ち問題たらざるを得ない。

では、大いで露園と歌さかが園民館の勢力ので、大車間の場内に在には、大いで露園と歌され、大いで露園と響をで、大車間の場内に在には、大いで露園と響きた。大いで露園と響きた。大いで露園と響いて同じ近常を試みる。

概

「大いしものを撃ぐれば、守備で失いしものを撃ぐれば、守備で失いしものを撃ぐれば、守備で失いしものを撃ぐれば、守備で失いしるのを撃ぐれば、守備がある。大統々々に同機道が

水々其原的や協定は つたものじやない。

カ行使は止むを得ぬとしても。 第を挙げたくなる。そこでの# が残られないの

## 那は當分沈 は何等の獲得もなく、終に企門

**超面上勞農の主張を認め難く** 

く行詰る

『ハルビン特集二十日歌』 等度政 所は支那の同答に跳し最後通牒を が浦軆方面からの宜順だらうとい が浦軆方面からの宜順だらうとい

列の閣僚代表は左の通り變更され

閣僚代表

なきはめ支那雌は暫く沈默を守る り更に進展する模様がなくなつた | 大に臓ずる臓はぎるが緩を守る | り更に進展したので外部か | 大に臓ずる臓はざる事情に在り、 事に決定した、 斯くて露支間難は | 大に臓ずる臓はざる事情に在り、 事に決定した、 斯くて露支間難は 露支問題全

那様は體面上今畿にロシアの要は十九日朝外交部に到達したが 外蒙兵移動

呼倫貝爾獨立を劃策

の したといふが未だ右の如き機優的 郷立を評量とつゝあり、一方小蔵側 郷立を評量とつゝあり、一方小蔵

昨日調査するに決した 関連衝突其他のため支那艦は難器 関連衝突其他のため支那艦は難器

◆代谷勝三氏(新任安東縣郵便局長)二十四日ごろ發赴任すべぐ二十日各方面腰訪終援の十九日來源、二十日新任挨援のため市内各方面を脹訪、午後舷所へ赴き二十一日大連に一泊のに動き、100円である。

損害調査

十月二日內宮溫宮式拿列十月五日外宮溫宮式拿列

の經濟聯盟に

表反對を表明

■解長)廿九日九時大連釋簽大連

學總會に出席のため一週間の豫略院代表として京城における整

三、製帽機發明以後の時代帽子

國際主義と相容れぬ

其他は府内人旅館に夫な分宿した出場へた、清鴻會長は備前屋に、 濱口首相靜養 日附の回答に闘する蔣作資氏の電

海軍々縮に支障

軍縮委員長反對す

ち軍艦數或は海軍飛行機數の制限を必要とするが

陸軍々縮に開しては其一

居ない

は後兵期間の制限などの問題に帰してける。以を必要とする帰盟軍組準備委員會の

る、故に晋人は云ふ、陸軍卒軍にも制限せなければならない、而して海軍\*帰に随はならない、過去の戦争は其大部分が陸軍を以て戦はれたこ

交渉が進歩中なれども苦人は海軍制限が世界の平和政は軍権に審興する所多いなど直接國際聯盟の干興する所のものとして初めて職事を防止し得る、目下國際聯盟に



表も反對

從來の業績を失ふと

石田、武安、静成、村井、高田、

七太る乍要等で

はれたプログラムの歌一都が「支作線を決勝した、そして其中に異 製の職等日程を原案し、新日程の 会:かくして終二回信事会員会は、全 に書つてプログラム委員会は、全 に書つてプログラム委員会は、全

の倉職に雖する一種の爆弾であつ

各 されてある、而して此男格者の愛 れる響 は 部からの総事権職は三十餘名の多 表は多分十月一日附だららが十月 には更に昨年の乙種採用者八十餘 には更に昨年の乙種採用者八十餘

佛は反動し、独は養成。 だがしかし、セシル腺の基案、

かるべからず、空にもまた。

0

間に取締あらば、陸にも取締な

大觀小觀

餘名の銓衡近く了る

参事は候補州餘名中半數昇格**か** 

の准職員推薦

経済がある。 ・巡洋艦の縦小はおろか、英を基地 として「に取以上に出でられる現實」 支那に覆水の乾燥性酸ありる

開放野と土脚草城、間して脊蜒は 水のあるあり。無水の破板も河清 と一般か・

**浪華洋行開店廿五周年記念** 

歷史的帽子展覽會

大連商工會議所樓上 九月廿三日 至午最大時

歴史的帽子展覧會出品に就て 大連 浪 華 洋 行

化に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。
一位に依り流行の推移を示し得るものと確信致します。 伊太利 ボルサリノ會社

及製造工程順序を表はした各種の標本 時代沿革帽子の標本 帽子原料及製造工程を表はす各種帽體の標本

色々の政治的大事變は帽子旅行の趨勢に目立つた變化を決定して最る變だ其時代々の時有なるスタイルを表示して居ります殊にフランスに進つた心は研究して見るとその型は出品の見本で充分全歐洲の各年代に珠珠した頭の飾りとして用ひられて現今に至る迄に交々に出てきた異つた鎌倉を敷頭の飾りとして用ひられて現今に至る迄に交々に出てきた異つた鎌倉を敷頭の飾りとして用ひられて見合ルイ十四世頃から帽子と云ふ物が輸めでフランスで太陽王と謂はれて居るルイ十四世頃から帽子と云ふ物が輸めでフランスで太陽王と謂はれて居るルイ十四世頃から帽子と云ふ物が輸めて

と比較して興味ある好資料と存じます。
を比較して興味ある好資料と存じます。
と比較して興味に依り最も忠實に指出したる此精子が前記の歴史協構子が前の影響を受けつよ移り襲りたる流行の變遷を物語らんがため寒ル美リ 着船場と期すべくポルサリノ會社創立も又此時代にて研來差呈霜政治的概要相換の發明は特に近代的フェルト輔子今日の發展を招來じたる第三次の製棺機の發明は特に近代的フェルト輔子今日の發展を招來じたる第三次の製棺機の發明は特に近代的フェルト輔子今日の發展を招來じたる第三次の

**すから總じて文明國需要のものより寧ろ高價であります** のもので之れ等は風土習慣領候の関係で非常に優良なる品質を必要としま ポルサリノ食社が現在各級補民地の白人移住者に販賣して居りませ代表的

△向井龍造氏(大浦骨粉金紅薫役)

四、植民地帽子

▲増田義男氏(大連汽船車役) 同

▲東京府立開磐學校支部灣鮮湖祭 下に同上

▲高久壁氏(被山滿練餐院) 同上

(補銀燭託) 二十日川帆の御丸定にで京城へ

如何なる帽子が流行するか? 世界著名製帽會社の新製見本膜列一九三〇年――三一年の流行の傾向を示す

浪華洋行特製中 ボルサリノ會社 中 折 ◎會場に於て特賣(商工會議所樓上) (倉場に於てが 一安全州の一個星上……東上の御方線)打「帽」子(金十四より 帽 金二圆均一

大連浪速町

教育品展會場の朝日小學校

・ 出入樹手續の挺否等實際運動・ 出入樹手續の挺否等實際運動を飛ばし荷銭等の担合を選挙を選ば、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、一次の対し、

けさ東鐵沿線審門で

長春から調査のため急行

同時に民政署の委囑によって

失業者も調査する

製電】電地ロックヒードで ヴェー 【カリホルニアバーバンク十八日

兄童の作品

調査を完成

ブ中尉の

<sup>壯學</sup>頓挫

振黙拐賊按日本代表選手として仮師観の吉崎脈原君は十九日の

(=)

犯檢擧に

ので自然戸口の移動棚しき状態、密再調査の上その融質なるを動すられてゐる、除に隣邦支那を控へて渡來、除に隣邦支那を控へて渡來。 と、當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する、當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する、當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する、當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する。當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する。當日は外蔵巡査の調査に依り かを調査する。

政権の受験により失業者の調査を 移係の手で之等一個の理解が進め かを調査するものである、目下響 者の調査は先づ繁一に人員、それ り二十歳以下、三十歳以下、四十か、會社員であつたか學生であっか、會社員であつたか學生であっ 前職業が、勞働者であった

日本船も警戒 も干異し今後益々排日的

外國船舶に

芝罘の不買同盟

最近著しく勢力を増大した

市黨部を中心こして

地にも市黨部が成立する模様で民黨政府に歸したが然も近々同

の概込を中止し其鑑出航せしめた
を完備船廠舎丸に黙して石炭百帳
を完備船廠舎丸に黙して石炭百帳
を完備船廠舎丸に黙して石炭百帳
を完備船廠舎丸に黙して石炭百帳

吉岡選手追加

を惨殺 校陸上競技大会で好成績を示した。『東京二十日襲戦』先日の中等部

仁川の虎疫 益々蔓延 新患者續出す

何者にか協設された旨長密領事館要祭署に入電あった、倉職に接続、長春神電二十日数】東鎌南部線沿線署門居住吉岡来は二十日朝 日発にせるが十九日歌』ははすく、基廷の光を呈し宮川 お多米面土中里の戦人一名八日夜 が大田東の戦人一名八日夜 はますく、基廷の光を呈し宮川 のも十七 に至り側性 十八日夜より十九日にかけ勢備者 の電波會觀波跡官橋田直方氏は海 御用商人乃木町三ノ四一会太四よあり尚新花水里にては『輝き間の不正事件に関し極海響館守府 分除岸本少 の案内にて市内密の個所とで當局は極度に狼狽し 青島等の客港地における御用商人 港のららる丸にて來旅直ちにと決定した。同所は比較的人家鄉 今春繁九曜姿隊兵費と嵌大、天戦 電線亭は東市松氏を随へ十九

し大座観部は調査のため二十日十四時級同地へ急行した。

育品展覧館はいよく明後廿二日 「兄女」こまで、南浦州教育館館設二十周年記念教 二名の疑似題者を出した 約四千點を陳列 教育會創立二十周年記念の 教育品展覧會せるる 京城には 患者なし

明二十一日午前八時から審査を行ので今日中にこれ等の陳列を終へ は歌生の聴覚とはす由、五の扇との形では歌生の聴覚をして十四、五の扇 一十二、三の駒日 地には何等支職ない模様である。 地には何等支職ない模様である。 地には何等支職ない模様である。 地には何等支職ない模様である。 地には何等支職ない模様である。 がには何等支職ない模様である。 第九驅逐隊に

満鐡への回答

現在患者數

患者二名、疑似一名、保協者三 質性十二名、内死亡十名、現在朝九時現在狀態は左の如し

九月二十六日より

【東京二十日殺電】福府 山男の容體

絡る

事心治療に當つてゐるが字社長である陽係上同社 問題に帰り最近餘程題く山成信男は数月前より神

大連神社

一十日より三

日まで

貴金屬品其の他一切

投賣

客用として御旅館又は其他のお向にも是非お勸め申ます着心地の宜しい凡てに經濟的ではありお家庭用には勿論本場秩父夜具地座布團地及丹前地は丈夫で體裁が良くて

秋冬向 新柄銘仙賣出

もかも時節柄だけ緊縮<br />
お値段の品々多數揃ひ新秋の流行を司さどる柄に配色と新組織品で

田走島は從來の臨時競馬になるでは使いほどの傾倒さであ 明日から六日間開催

<sup>業滿太夫</sup>清元會

マート

等小學校の移轉

けさ早苗高

秋季演習

歩兵第十九後間秋季演習は來る十 ル脱線を基軟とするものと が対象検監の下に在旅戦

人津まて

がいい で大津袋が続する事が出来 で大津袋が続する事が出来

星ケ浦ホテ

五等マデ空籤ナシ 福引景品付 外二 トンビ、引廻、婦人コート市 具流品 新古衣服並二貴金屬 大 賣 出

秋冬物新抦荷揃 掛 友 話四七〇 · 10

中間の太平洋認識飛行は又便不可中間の太平洋認識飛行を行った臓能流しアエー中間が試験飛行を行った臓能流しアエー中間が試験飛行を行った臓能流しアエー中間が試験飛行を行った臓能 成したので本日午

御用商人の不正 城大の被疑者取機類質より法務官が出張し を檢擧 **恢疑者取調** 

事大島吾市外五名の徳経者方に起いて青島、天津方面に超き談の被経者攻職の上起訴不起訴の被接者攻職の上起訴不起訴の被接者攻職の上起訴不起訴の被疑者の接近者を終って青島、天津方面に起き談の被疑者な職の上起訴不起訴のと述が、1000円 1000円 1000 秋の臨時競馬會

勝馬の豫想と美しい計畫

如何にお安いかを一度お調べ下さい

割弓より

下さい。

お早い

沙

筝銃强奪の目的

昨年大連市の社会はただでは

あす相談す

兄童愛護デー

警邏中の巡査を狙撃す

馬賊二名が塀に隱れて兇行

今曉長春附屬地で

場空地のYMCA屋外コートに於 サニ日(日)午前八時やより大脳

時三十分 報道教習所對

大連YMC A主催の第五回バスケ

龍球大會組合せ

参加九チームに上る

B午前十時十分 大連一中對大連

一時二十分 南滿醫大對

時から市役所に終てとの第二回相定であるがまづ勝二十一日午後二

8 各地 名

東京風菓子謹製

漕

0 00

石田。特產

村井。これで大丈夫といる状態を 神力・これで大丈夫といる状態を 神力・これで大丈夫といる状態を 神力・これで大丈夫といる状態を は出来ぬよ に出来ぬよ と、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便 を、即行すれば監督は直に平便

包米 出來不申 出來高 五事 出來高 三三五〇 二三六〇 出來高 三千枚 出來不申 日 出來不申 日 出來不申 日 出來不申 日 出來不申 日 出來不申

大連線被高田友吉、南滿硝子衛 產大數敬估、輸入和台神成季吉 產大數敬估、輸入和台神成季吉 產工思維、正金銀行朝比宗泰爾 在田思維、正金銀行朝比宗泰爾 在田思維、正金銀行朝比宗泰爾 在田思維、正金銀行朝比宗泰爾 一次壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正 於銀行石稽光文、滿瓣武部街工 上等地、滿洲銀行栗田二郎、正 大壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正 大壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正 大壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正 大壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正 大壽矩、滿洲銀行栗田二郎、正

定期。完有高(北月縣 前月對比級全印第 前 票 二六七九事 八 前 票 二六七九事 八 市 元 二十五 一七 日 1 九〇六千枚 七一

H

石田。東も角、僕は根本的改善は されてぬないと思ふ、國際収支 の関係を見ても毎年二億圓位の 支続ひ超過となつてある、この 支続ひ超過となつてある、この ですることが必要だ、民政黨内 間が出来てから未だ二、三ヶ月 しかならぬのに、そんな實模が 現せるものでない、結局は解模 現せるものでない、結局は解模 現せるものでない。ところか本

大連卸賣物價

七年以來の低落

今後尚落勢を續けん

協議會

神成っしかし、それは解禁既行見 なみを前提として纏るのであっ で、今の現象から見ても期限付 には、今の現象から見ても期限付 には、一般であった。

は大した事はなさそうだネ。とはなからら

解禁見越て

華商買控

たり日本、米國等の銀行が貨出を引緊めて居るので極度の金融を引緊めて居るので極度の金融を引緊が下居るので極度の金融が多るとすると一時に反動的に輸めるとすると一時に反動的に輸めるとすると一時に反動的に輸出、入共同方面は活況を帶びるであらうし農民への費損金の国をであるが東支南部線、呼海線が大豆等は大したことはない地方の高架小麥はそれ以上に増加しておるられる市場への出邊量ば殆んど更なすも3人でも5人であるが一方作付反別が本年率は減少率又はそれ以上に増加しておるられる方面は一個人であるられる方面は一個人である。

三智比安銀塊同事大阪三品則近は三智比安銀塊同事大阪三品則近は一世場亦銀票純款にて野へず定期市地場亦銀票純款にて野へず定期市地場が銀票純款にて野へず定期市でたった。

市况(計劃)

(九月服) 寄付 大引 (九月服) 30 103 公

寄草建

金利高を誘致

石田。それよりも満洲では金利請 『ハルピン神電二十日秋』日本政 様の方が大きいま、つまり正道 脚の金艪田際禁に難し支那商は岩 で内地の金利があがるから満洲 るだらうと楽想し買見設りしてる

智易状態なども解棄感情による 製に過ぎないからま、助價や勢 製に過ぎないからま、助價や勢 であるのは爲替ばかりだて―― てあるのは爲替ばかりだて――

合を考へると、何らせ大したこの地の眺覧力減少に相殺され、はの地の眺覧力減少に相殺され、はかい職人の場

村井、神線。そりやさう云ふことになる木(此ところガヤく)と

**船出方面は有利とならう。だが** 

自明の理で、これがため只さへ不一系の氣速この二重の打撃を受けついるのでは、これがため只さへ不一点の打撃を受けついまった。

は大きなり(日本語) に表する。金解薬が満洲に及ぼす影響 の世期に就て意見を承はりたい の世期に就て意見を承はりたい のです ての前拠の下に座談を進めよう といふのだから時期は開館では

高田。満洲にとつては解集の時期 なと考へる、例へば特達出掘り なと考へる、例へば特達出掘り 繁忙期などに斷行されたらその 繁忙期などに斷行されたらその かも知れぬ

議會解散前に断行するのではな て、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 で、今日までの經過を見れば、 石田の特産関係から見れば時期は大した影響はない、何んとなれば、歐洲向離田の場合、日英語 振興案を作成 輸入組合と有機的聯絡を圖る

郎竇物僧指數を跳比すれば右の如東京、ニューローク、ロンドンの

中旬貿易中旬貿易の機能は左の知し、原位手間との機能は左の知し、原位手間という。

显粕生產高

くである

一、合により大量生産を行ふと共に合理的経常により大量生産を行ふと共に合理的経常により生産過程の機化、價格の統一、製品を質の機によって蔣那各地の輸入組合と呼順し對清質との機によって蔣門を制造を出て定の事務を響ましむ。それには對清輸出組合をして定の事務を響ましむ。

「段減販質機関の合理化商慣習の改善、生産者と販質業者と販質業者との合理化商慣習の改善、生産者と販質業者との方法を表して、

北滿財界

武部商工課長談

北線によれば、一般國の強薬合理化による製品原産を発生した。現在母國各地に散在 二、満洲市場の紹介信用調査、取りの象旋仲介共回販費其他取路の掘返りの搬返、小運貨、州運貨、粉積貨、保険料、包投荷造費其他取路の搬返

マー・中間智品出行 と本年の入超け と本年の入超け

吴昊皇基三萬三首 5 克爾 田 夏爾里里天王里

は廿日午後入時董列車で 御張の用湯を棚び哈爾賞に出張中 であつた南満瓦斯事務富次業平氏 であつた南満瓦斯事務富次業平氏

石田。即行による影響を思へばそ

やそうだ、即行するだ

を成立して、この情報を現在の市側に照られた対域をなった。大人の方は生産年額七百三十八萬爾であるから負擔額は四百六萬爾であるから負擔額は四百六萬爾であるから負擔額は四百六萬爾子、出廠稅の賦課は一種の理解となる。然が同業者にとつては、職入稅率の骨額は現行訴訟となる。然が同業者にとつて、職入稅率の骨額は現行訴訟となる。然が同業者にとつて、職務の職職となり、結局消費者がある。我が同業者にとって、出版稅の賦課は一種の理解となり、結局消費者がある。我が同業者にとって、出版稅の財政を持続である。という。 我が國同業者の被る影響も大き事實に於いて日貨排斥となり、素者へ排展す等の事があれば、素者へ排展す等の事があれば、

綿糸出廠稅

とは一體何か

問題の解説

大豆を ・ 大豆を ・

香口口五八指電

金四千八百圖 榆栗青 收赖

今は

爲替相場企物

乗 (20枚 コンスン・ハロ) 金 (20枚 コンスン・エンスリー) 金 (20枚 コンスコン・エンスリー)

四四四四 三三三四 〇〇〇七

金

洲經濟界

阿爾里里 孫崎 嘉 即氏 建和商會 高田 友 吉氏 建和商量 高田 友 吉氏 建和 忠 雄氏

意見を伺ひたい 高田・満洲では既に職無を戦悟して相言準備が出来てゐるやうに 思ふ、俺へば鐵艦入商の如きは 際然された場合と同格の収号状 にあるから、撃ろ解禁排が延 はされるのが苦痛だと思ひます ばされるのが苦痛だと思ひます

金解類の語選界に及ぼす影響は 一言にしていへば悪いと云ふこと に助する、卽ち外側貨建の選賃を せしめられるわけである。

日下混戯状態にあるのは太平洋とを中心とする紅器で日本郷酷は新 要では更に之に倍する優秀船の配置することによって機 では更に之に倍する優秀船の配 置によつて覇を唱べんことを期し と苦しい立場に置かれてゐる茲に と苦しい立場に置かれてゐる茲に と苦しい立場に置かれてゐる茲に と苦しい立場に置かれてゐる茲に

意見を何ひたい 意見を何ひたい

大阪商船支店長

言

飯塚越吉氏

を中心と

九郎の手光へ、土地のたが、今日象非連

係不家の解来は暗くなつたぞ」

今秋暖盛寒を総るメトロ社自慢の「ブロードウエイメロディ」を 初め外腹端五種の製酪版に使用するシュードがフィルムに先立ちメ

しておちらへ

にこんな手軽な悪都はあつたものが目に見えるやらぢゃ。古今東西が目に見えるやらぢゃ。古今東西

はどこで上映するかまだ決定しなに試寫されたが、市内の常設館でに対寫されたが、市内の常設館で

大市三河町二番地大市三河町二番地

國館

「本日は五月三十日でございま

一兵庫の職員ぢゃ、既々四へ迫ひ

| 一成型| もとより派氏男

「大関なことになったものでござ

平家の御代も終りぢやな

キングス」「笑 4男」等いれく外國 認識は 殿だけのか「Qシップ」「キングス」の外「Qシップ」「キングス」

月の二日の日取ぢゃ。今日は幾日 やない。 選々選都設に決つて公表 やない。 選々選都設に決つて公表

新入社の玉井組村君門判長好。 一部株職七」「春曜小児」等上映

て入遺骸の御用向に、

何か幾つた

の愚痴ばかりこぼしてゐるといふ

平

安

香

(117)

拾七日より特別公開

ス家庭団滿喜劇

画

黑

内

るものさし

選拔野球大會

況實。

小川隨入社第一回作品

問

和洋服類

格害品沢

順大封切公開

大理とか子、中

神田俊二主演

和

とわかされたお臘の方の心配ばか でもごさりますまい」でもごさりますまいに、何ほどの事が出来るものでもごさりますまい。 知れぬ。だが、わしなら飽くまで、 うけてみる、このでわしなり、ことが出来るの あれば、酸散らすことが出来るの さ。でわしはそれを主張したのだ。 でかりはそれを主張したのだ。 でかりはそれを主張したのだ。 でかりに遷称選称といふのだ。 でのやうに遷称選称といふのだ。 でのやうに遷称選称といふのだ。 はたれたらな 形勢が悪い。平氏一族の血をかけ 知れぬっだが、わしなら飽くまでねばならぬやうな合眼になるかも 師職の言葉に、何かで家の説で で、三左衛門は職しげな眼でじつ と主人の顔を讃てるたがい と主人の顔を讃てるたがい

年

四

と沈縮な壁がその口を置いて出 「馬鹿な、なにを馬鹿な」 おるでにならないやうでござりま「酸線は、平家のために悲しんで

聖賞曹

慰問袋を慰む は満勝卒を慰む

廿日封切… 川田修、望月麗子主演 勝間林太郎、高津愛子

速館

川上彌生 助

<del></del> 岩岩代男

7 // | H z

東の脈変にかよった 東の脈変にかよった 東の脈変にかよった

花小內

でくら入社第一回 中海 ・

管 作 等 等 等 等 等 数 額

正式に退計 東那時代整部首願供優光時間三郎 は去る七日より解表を振出し、その後種々の事件で延びくくになっ てるたが、艦メナー日附正式に逃

六日

**橄影旅行出發時間** 

キネマクラブの秋季振

一鑑性 女 新一 「作念記朝新男光清三・督監助之平所五 子書被第・枝郡田龍・代絹中田 夫秀野龍・半 体別

奴

帝國館・「新女性鑑」で連日清 帝國館・「新女性鑑」で及當にようとして居る「一数多生蔵」「月形として居る「一数多生蔵」「月形として居る「一数多生蔵」「月形として居る「一数多生蔵」「月形として居る「一数多生蔵」

神經衰弱に

本品は隣及カルシウムの有機性化合物に して神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳 婦等に適用せらる。

粉末、錠剤、膠嚢剤あり――説明樹進品



性能の増進に

金五十錢均一

監督

村

金次

愈四出9!!

3.50 J

特許人 暖爐界の征服者







の風、梨の上品に輪切りにして

概維が柔く、香味極く

大連市西廣場西入る電車通

頭ハッキリ腕テキバキと

防火衛生。使用簡使。

命に係る ゼンソク、肺病、百日ゼキ セキならキット治して見せる

**多天堂株式會** 

大阪北渡一丁目

三國(景田分)

のものは「サンロイド」さいふ名ですが

あまりヨクキクので質節の間でも大

所りのコドモの百日ゼキや、セキする度に血を吐いて悪々歌らなる むしらん程に関れ苦しむゼンソクや、ヒート 育から在来の業ではありません 最新音景の進歩により な苦しみを味いのも皆せ半故であります 病など、病気の本人は云ふまでもなく、他の人まで神を切られる コンし、ヒューし、ゼラーへで絶聞なき頭間な女妻 世中のために苦しみ扱いて迷には命まで取られる気の帯な人をで 金天を中華」は、どんな頭固なを中も思ちに治す天下 まずから、何よりも光づせ中の子常は一番意れて下され

何が苦しいさ云つて七十ほど苦しいものはあ

シンのび人出

食後、群後、お子達にも子金の時 るから織からすぐにも召上れます

(當る二十日より五日間午後五時開演)

美人の放火殺人事件

座伎舞歌



后海洋祭社會式教

**藤澤友吉商店** 

食傷による下痢と腹痛に

所謂お腹の掃除に



**資本金** 二百萬圓(排込濟)

殺銀行業務確實に湖取扱可中保 

會然大連商業銀行

**窓物語** 倉息記

ヨウ子

総大高田雅夫に死別と た舞断界の戦 人希顧 せい子の戦められたる

一変の概で融る収録機器 孝子子 外間がと解唆性との経験 本小木

度養育を開催費します 優秀なる伊太鴻路知家に使って であります。 伊 太利藝術品展覽台 大利大理石彫刻を伊太利ニョンシスより議画に持つ 主催者

一十月の毎日の運勢豫言の一日一錢の燃料の竈の作方の一日一錢の燃料の竈の作方の一日一錢の燃料の竈の作方の一日一段の燃料の竈の作方の一日一錢の燃料の竈の作方の一日一錢の燃料の竈の作方の一日一錢の燃料の竈の作方の

料理の秘費を制度を

牛取

\*早稻田大學出版部 **微等東京一一二三** 

每月進呈 一ケ年半終了毎月一回發行

新

天地

新生活表の長報方へ行きた手本であります。

○**尚賣** 

日本 私。 いまでは、 「日本 人の まる」で、 いまない。 いまない 「日本 人の まる」で、 いまない。 いまないで、 これでは、 これ

ざる中等教育を授けようとするもの のあるところをどらん下さい。 るます。まだこの講義を知らない諸 少くありません。この成績のいゝこ のうちには既に立派に成功した者も 卒業したま、上の學校へ行かない人 我が早稻田の中學講義は、小學校を とも、全く他に類がないと言はれて の多きに達し、既に卒業した人々は 毎年この講義を讀む人たちは十數萬 第一等の評判をとつたものです。 り易く、數多い中學講義錄のうち、 であります。親切で、叮嚀で、わか 々のために、立身出世に缺くべから 白萬を超えてゐます。それらの人々

中の金

要が見ば化粧法気

を美

にする育て

。病氣なりで治す療

力を産べけ

の月

さすがは實務家、合して懇切可愿、質に讀者をして其かゆきに手を細かしむ 發行所 本書冊が何に書て社場と程味ある 民衆法令普及會

大倫書山 獻 黨 奇 淡 文飾書山 獻 黨 奇 淡 文飾書山 獻 黨 奇 淡 文飾書山 獻 黨 奇 淡 天飾書山 獻 黨 奇 淡 天飾書山 數 第一號五十七號送料一號 晉備一頭五十七號送料一號 一個五十七號送料一號 一個五十七號送料一號 一個五十七號送料一號 一個五十七號送料一號 第一書子供 炎疫 拘禁・十八史 #詳解 は治者ダイター 未必許著一個 御馬著義 之助为**有**但一個八十九餘瓷料 解論さし潮ひき汐 新



第四番ロッ北文座 宗 小史 (編件書ロッ北文座 宗 小史

負力

箇月内に

に解決せずば

露支紛議は益々惡化

、民委員會より聲明す

東鐵回收

東鐵内部に

南方勢力加はる

呂督辦と連絡をとり

田たるも許されず少からず財却し は牧煙御早きため暫時の衝撃を翻 は牧煙御早きため暫時の衝撃を翻

る事となった、而して政府は耐大使よりの返電を待つて至極の人識其他の運備に離手する管である直に楔平駐英大使、川淵駐米大使に瓢電を競し、関係國に難し帝國政府の内意を非公式に通告せした都合上二月以降に延期する必要がある。 といふのであって、此言幣原外相をして

駐英米兩大使に發した

幣原外相の訓電内容

するやうな事があれば 準備の であって、此質幣原外相をして 一次であって、此質幣原外相をして 一次である式に通信せしむ 一十七名、米変として見た動物である 一、大時間の一十七日、一般に大き清脳館長以下百七 一般に、地域である。 一次である。 一でなる。 一

務課右近參率等 / 不委員長以下岡、鏖根、神標 所房、欠野製銀所工務課長、業 所房、欠野製銀所工務課長、業 新課右近參率等

の豫備交渉を開始す

一、金馬開催地は別に異論なさる 金属開催期は日本が遵陽の地に 在る関係上開催期日前少くとも 三ヶ月以前に招請状を設せられ

勞農の決死隊が潜入

「東京二十日翌里」本日の歌歌で決定した戦船前線に跳する密護政府の態度は、英米剛閣間の内交渉で決定した地影響客に続いては密護をして者し会議がロンドンに開かれるとすれば歌歌を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備の事でもあり、招談代は会議を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くも含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くる含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くる含支へないが、者し到職が選延するやうな事があれば、準備のが時ければ会議を一月下観に開くる含支であるが、といふのであって、此首幣原外相をして対きませた。

| 本天神電||十日数||北京総合版|| 輸出入の狀況を附編報告されたして東三省の日貨。 電話、運順、概察等は去と電命して来た

**区蔣聯盟加入の** 

學生廿名を銃殺

蔣介石氏の悲壯な演説

任意條件に調印

表除外例附にて

廷規約の

清浦書長の告軽

黑龍江省計畫の

大規模な鐵道網

國有、省有二種に分

北寧線の中央

支那大官を暗殺

十 【ハルビン神電二十日表】張作相 谷殿臨は省政府常局の意識に基き て職勢するためを税職の ない、最近東議に前東議教堂であるこ 地理代表會議を開き反映運動方法 地際養職金として潜りして東北、最近東議に南方勢力の加は 時、航空、原族生計・倉等とは「成りをである。 「人工」」 「人工」」 「人工」」 「人工」」 「大工」」 「大工」

軍需品輸送

在満外人を迫害し

英米比率には反對

補助艦艇の比率は七割要求

日本の軍縮方針決定

品を廿八貨車に機験し打通線整由 一・「大阪」を発送を表する。 「大阪」を発送を表する。 「大阪」を表示して、 「大阪」を、 「大阪」 「大阪」を、 「大阪」を、 「大阪」 「大阪」を、 「大阪 「大阪」 「大阪 「大阪 「大阪 「大阪 「

哈市總商會 和平請願 に続する國民政府の方針を左の如っ、各國軍職の支那在陽民は一事に支那法律の保護を受くるものとす。 一、 格國の支那在陽民は一事に支那法律の保護を受くるものとす。 沿岸内河航行権は支那國民の ム 享有すべく外國人は享有し能 はず 四、 租界回收 はず 張發奎氏 獨立宣言 結果が軍擴となる

委員會附託

に小概文相は今夜八時歸京の智 出頭数化。勝負の宣原行脚に上る 出頭数化。勝負の宣原行脚に上る 小橋文相歸京

福府に御路間の手續を探る冒滑告 りたる後政府の態度を決定し、大 りたる後政府の態度を決定し、大 で選口首相より本日貨物輸出入間 関係約批程家を上奏 がある。 は、大 ので表する。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 。 では、中部十時より首相官邸に関金 で本、小橋、安達、松田四相談席 で本、小橋、安達、松田四相談席 の外は各開館出席し海軍を輸出版に関金 「東京二十日愛電」 政府は十九日の持顧り間線に於て果物輸出入標の推議を請に関する福府添記家院及び禁止撤離に関する福府添記家院及び禁止撤離に関する福府添記家が表決定二十日上奏の手機を執ること、なつた、福府方面でも膨胀など、なった。福府方面でも膨胀など、 でする見込みであると 准接触だる

師團長會議

貨物條約案

制限條約

開き政府の設明を職取する管で

が大縮小せば日本も が大縮小せば日本も 一次、潜水艦全層は主力艦勢力の劣 最(現有力八萬順)を主張する 最(現有力八萬順)を主張する

幣原外相が有力 首席委員は左近司中將

の 1 全国機関界の有力者を網羅に 3 日本新聞協會の大會を京城の場 に開催を見たるはその意義者も別 返舎を親し併せて吾が國家の難局 1 間のため會負諸氏の協力を切望す

太田長官歸旅

二十三日の朝

横督を迎へて朝鮮中島

役員選挙報告あり一同和知識へ径 と述べ見玉糖監の發展で一同シャ と述べ見玉糖監の發展で一同シャ

【ワシントン十九日愛電】 取締舎 裏川席の米國代表に就いては英國 裏川席の米國代表に就いては英國 を持つから、大阪の大阪のでは英國 をおります。 し五ケ國国に会談開催地、時期の 軍縮會議米全權 多分ヒユーズ氏

規定改正裁判手數料

大定を見た後離離れの決定を見る
 一般には有り得べき事と信ぜられる。
 「一般には有り得べき事と信ぜられる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正して放った。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しなる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しなる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しな。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しなる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しなる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。とになるらしいが近く聴念を正しなる。
 一般には有り得べき事と信ぜられる。
 一般には有りませばられる。
 一般には有りませばられる。
 一般には有りまた。
 一般には、
 一般を表し、
 一般には、
 一般には、

奉天で開催する

赤十字院長會議 出席病院長の氏名

高字山俊三、香川支部病院局 縣田卯二六、和歌山支部病院局 長田東二六、和歌山支部病院局 長田東三六、 東部院院長同伊藤秀、 高川大野淳五、富山支部病院局 長本参喜馬、山口支部病院局 長本参喜馬、山口支部病院局

本新聞協會

第十七囘大會

きのふ京城で開かる

開ち同六時より晩発版戦會に移つ 関あり午後五時半鷹會運に大會を があり午後五時半鷹會運に大會を があり午後五時半鷹會運に大會を

和製鋼所 突騰が生の修業式を奉行すると 使一時から同場に於て第十二回鑑

任闘東藤扶師(四等) 任闘東縣技師(四等)

特別委員會開催

二十日満鐵本社にて

解令 【東京二十日發電】

歪る線である

▲神保信吉氏(新義州電氣會社々 長)二十日二十一時半着列車リ で来連ヤマトホテルへ を行ったが竣工は十二月二十日の地漿精像人共進租では同日地漿禁 動漿精像人共進租では同日地漿禁 十月一日大連に来航満洲ドラタに バスノタト氏)は標的修繕のため バスノタト氏)は標的修繕のため フオーク版 (監長ジ、エス、アー統三十日まで流在する冒及び同サ 蠶業試驗場修業式 桔梗町市營小住宅 セコブ・シュワルツ 日威海郷より披眼にあ 現物後場(単位制) 現物後場(単位制) 二時半(自0)(11巻)| 目22 二時半(自0)(11巻)| 12公 木 京 期 米 (二十日) 株 出来不申 本高 二三大〇 一二三大〇 三三大〇 一二三大〇 三三大〇

内外の治安維持に置らしむるこ

飛行場設置

反蔣派狩り

『上書二十日發電』 第介石氏が作 使突如駆管壁校郡生二十名を練数 し反政府巡覧に荒穀治を加へたと

民政府の態度

『ロンドン十九日復世』 英麗國交 | ||艦行表にはカラベン氏回復に関する会商は二週削以内に | | 依命さるべしと

**労農代表はカラハン氏** 

本はヘンダーツン氏は英代表として 理に調印した、之に依り英國は今 理に調印した、之に依り英國は今 が之は左の三つの破外側が附せら

園が政化の平和的解決を

條約改正ご國

牡蠣とチフス

各國に於ける取締法

用高とチァスの患者酸生散とを間一年を通じて月別に食料品の

明他

四三

ある。

更に行硝人の持ちあるく牡蠣の のを立置した。

呂榮賞の諸氏) 十八日民

馬賊の集職が移動し各

金井章次

関き及んだ貸めである。從つて経事製は無深有器であるといふ事を事製は無深有器であるといふ事を

野菜果物類に於ては白菜及び

其の結果は大連

一九一五年英州政府の領布した 見類衛生取締規則の附則連្ 見ると 「養殖場閉鎖に當りては飛行病 事的職務、地理的調査を主とす べく細菌學的複音成構のみに依 なべからざる事を動告す」とあ

第のほめには、非常な

ならぬと思ふ

する現由する現由

E

三二二

時季と時刻

満洲では大體一定

刑事計畫上の重要資料

議別の形態は季節又は時数と対し に統計を収りその間の関係を調査 に統計を収りその間の関係を調査 したが、其の結果は大の如く實に となが、其の結果は大の如く實に を調査 対上の通りで後来一般に満洲の医療の 製氏療験事件の際で電壁の製造が 製氏療験事件の際で電壁の製造が といて十一月頭の総製を をした)大いで十一月頭の総製を をした)大いで十一月頭の機製を

るが先づ之を季節的にみると ム一月三十七件ム四月二十四件 五月二十件ム六月二十二件ム七 月十六件ム六月二十八件ム九月 十一件ム十月十五件ム十一月卅 七件ム十二月三十件

を非職し、一時下火とな一時では事件激起の原因が瞬にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書館にあるのを忘れ日本書 のからなので、今後何時 ので教書局は注意 排日氣分濃

響、肥城が世豊又はまだ春口の八けにかけては又ずつと彼ると言つ

でもう五時頃にもなると襲ふて

等級決定 各 

一千五十一元七段、二等縣で入百七十八八十七元四段であって総費が足の當め、二元四段であって総費が足の當め、以て地方樂繁増加を省政所に向って申請した

馬賊が多 地の部落を一等のために馬を盗まれたものが多い方面にも一覧し題つてゐるが、ロシア人で彼 ハイラル地方の悩み 

馬を盗む

無整成式に悩まされてゐる 無整成式に悩まされてゐるので地方住民はこの で地方住民はこの 無電聴取器 

等現かしいところがないと思ふのの主要が、歌門的最心に訴べた丈けである。 然し前記の概査を基調とした私。 然し前記の概査を基調とした私。 ない。公衆認君の自動心と は、歌門的最心に訴べて何

紐育兩社合併 

接打 果競战射大寶出し 集速町二丁目 史 惟 祀 東連町二丁目 史 惟 祀 東連町二丁目 史 惟 祀 東連町二丁目 史 惟 祀

クサ 治療

頭痛上人

牛乳、水ダークリーム 牛乳 なら大正牧場 (美速町一丁目書道

りか ば結局皆様の 御損です

無駄が多

心の糧たる

满洲

H 報

郷に味方して緊固態度を

損な日本

悪ロ云の露支兩國か

5

で節につれて早

税(なつて 税を特別は

してゐる日本は共配社會と

ふなどは内地のそれ

頭から夜明 から夜

堂書店 洋

人来談 電五五五七 正直洋 女で 出来る店元エー美粧院 **塵紙** 歳中に家庭向總用の生涯 婦人病

満日案内

モミ 擦治側好みの方は は二百一番 電話四六二九

テチ モミ大連市の 鈴木丈太郎 電話四六九二 鈴木丈太郎 電話四六九二 鈴木丈太郎 電話四六九二

**賃衣 養職體開** 衣

**技衣** 皇縣勝利 日藤町 たじまや電大穴〇二番 古道具高僧 EP

手でなった。 「大学」である。 「大学」で大学」である。 「大学」である。 「大学」である。 「大学」である。 「大学」である。 「大学」である。 「大学」で大学」である。 「大学」である。 「大学」である。

天台峰に登る

崎·役

前には萬難根あり

景勝の地、設備頗る完備す

の興味を雙つてゐる、審判は最も山、四平街、牽天等までのファン

前吉田前

(石田尾川

HE

エしたので近く全補の無線を招待に上を急いであた無順道場は全く鍵を上できるとなるとなる四月以来を記してよる四月以来を記しているとは、 近く盛大な道場開き

電 メンバー 大の如し 電 メンバー 大の如し で メンバー 大の如し で 大学 に 次定、 四に 富日の 開き で 大学 に から出さず

林岡內矢

今吉!

,野村

青樓

木谷

伊野片大

漆口山高斯

山翼

下永

海大

口谷

安森田川

山

小早

山田

巡警殺了 强盗を引捕 楊柏河畔で挌鬪して

は職て京都院大郎生産教室の林田豊大郎 は職て京都院大に博士配文を提出 は職て京都院大に博士配文を提出 は職で京都院大に博士配文を提出 たった。据出主論文は無水糖があった。据出主論文は無水糖があった。据出主論文は無水糖があった。据出主論文は無水糖があった。据出主論文は無水糖があった。据出主論文は無水糖があった。据出主義の林田豊大氏 は 博士號を授かる

方の深は霧に閉されてかずかに深がの奈々の音がきこゆるのみである。こ、を立ち去つて樹木の茂つた山の組を辿つて東殿寺に至る、こ、には珍し、銀杏棚二般かなり

[九]





成り、この外書書記文の内容は從変ある、主論文の内容は從変ある、主論文の内容は從変をあったが同氏の無水糖のにおける變化機動の研究でにおける變化機動の研究で をかいてある。これ

部で発酵からからかっまな 1離率赴任

寺、延端寺等を過ぐれば策に沿ふ寺、延端寺等を過ぐれば策に沿ふっていたなせる道を聞きながの登るは、更に幾曲折りであなせる道を聞きながら登るは、またまでは、またまでは、またないのでは、またないでは、またないのでは、またないのでは、またないのでは、またないのでは、またないのでは、またないでは、

誠忠碑祭典

末、殿田、佐藤、北下谷氏等に七 地変信用と、教会を担当を表のとて清優全級 がらけ、粉料を設けてある市内県 くる際情間に立ちし飛鳥井、島 の際情間に立ちし飛鳥井、島 大部分を教会理験を以外の用に茶 りらけ、粉料を縦けてある市内県 である市内県 である。大きし飛鳥井、島 厄介な宗教家 大連實業を 迎へて野球戦 廿三日永安臺球場で (宣一中宮安高山岩木平渡 中宮安高山岩木平渡 明日に 奉 ・ 大日午後十一時五十分強糧機衛 一百米突、世四百十米突、一番線 一百米突、世四百十米突、一番線 一百米突、世四百十米突、一番線 一百米突、世四百十米突、一番線 一百米突、世四百十米突、一番線 質った方が經濟だと悲鳴をあげて影響が擬出するので衝身連中線を 命知らずの泥棒

世界の情報面は唯に小商人が取引 大、九、十二の四期に大取引の決 が加き大影響に依る取引であるから三 く仲秋節の決済に鞍産又は既店するが加き大影響にない繋するに本 年の仲秋節の決済に鞍産又は既店するが加き大影響にない繋するに本

十月四日で城に於ける閉院宮殿下の路團體御殺闘式に新養州管內の各消防隊より左の三氏が代表として参列する事に決定した都養州副租頭梁澤龜太郎、杜嶋副和頭金孝丁、北下洞組頭澤兵

地方委員

候補は三名

基金募集

在安長野縣人會役員會は十七日 安東クラブ機上に於て開催された 井、西澤、河原地、町井、風間、 井、西澤、河原地、町井、風間、 村、西澤、河原地、町井、風間、 大田・高麗の 一年、西澤、河原地、町井、風間、 大田・高麗の 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、河原地、町井、風間、 一年、西澤、東京、

▼大崎八氏以講評計 下手六八歩成とと金を作り驅く飢餓を計られません。

「盤」面以下指方』△八八飛▲八七歩△四八飛▲七七歩成△五五角▲六八歩成△七七柱▲五八歩成△同銀▲同と△同飛▲四九銀打

▲京都在鄉軍人會軍除殿問國一行四十名 十九日朝殿師工會講所展展開廿一名 十九日安東より過源長春へ十九日安東より過源長春へ十九日安東より過源長春へ十八日夜 大連へ 大連へ 大連へ 大地へ

「むらさきほ

をのことである松本井上喇氏を併 をのことである松本井上喇氏を併 をのことである松本井上喇氏を併 三名の立候神では越だ心臓いと云 いるのがあった然し二十五六日頃。

安東重話研究阿主催第四回童話 部にて開催されたが非常に盛大で あつた

名王 南封香

华四

步

選 供將退敗 驟

関及大隊教練を受ける事となった

稲田教授が東陵で發見

▲山崎代護士 十九日大連より來

成績の決済

の 安東家庭研究所生徒は十七日午 前七時五十分發で太田女史、山本 前進を試み午後三時四十分爾安し た

四

強盗を逮捕

騒品 を荷車で運ぶ

意外な處に潜伏してゐた

-五人組の

昭

てゐることである(寫眞

十九日迄の出場申込 合會 お稚園に於て豫防注射を行ふか稚園に於て豫防注射を行ふ

IJ

を推すこととなり陽甲子郎氏に交 小人三十銭なりと 要物産組合では組合員中より一名 災等を上映す入場料は要物産組合では組合員中より一名 災等を上映す入場料は 要に於て時代劇高機要

災等を上映す入場料は大人五十銭 歴に於て時代麒高麗常盤、開東慶 歴に於て時代麒高麗常盤、開東慶

拳銃密輸事件

東

はある。
 はなる。
 はなる。

 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。

 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。

 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。

 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。
 はなる。

 はなるる。
 はなるる。
 はなるる。
 はなるる。
 はなる。
 はなる。

満洲方面に連累

新義州署の取調進捗

官を非常に増んである 官を非常に増んである

か 其冒既に各分局に通牒した があるので一層厳重に取締るべく があるので一層厳重に取締るべく があるので一層厳重に取締るべく

領事任命

要重纏務商會では過般來より支 集中であつたが此程大洋十萬元が 集中であつたが此程大洋十萬元が

来る十月二日奉行される伊勢神宮の懸宮式に高麗中駅校から奉天中の懸宮式に高麗中駅校から奉天中で表して個式に急列することよなである。これといる程度では語ることもないがかりたが、壁校側では語ることもないがかりたが、壁校側では語る 遷宮式に参列 奉天中學生が 車 を本線急行で内地山形に励省する 安本線急行で内地山形に励省する 

世二日午前入時から我此率天文社 は保の下に開催される全海販式庭 はた會への出場申込みは十九日迄

十二、三名を採用することへなった日午前九時から階上版間に於て九日午前九時から階上版間に於て東京における傭員採用試験は十

安東郷便局長河野秀雄氏は後週の の處十六日附を以て許可された 同氏は明治四十年東京通信官史 連大正十一年沒分施本局に動め 連大正十一年沒分施本局に動め 連大正十一年沒分施本局に動め 京城間の直通電話を閉頭せしめ 京城間の直通電話を閉頭せしめ 京城間の直通電話を閉頭せしめ 京城間の直通電話を閉頭せしめ 京城間の直通電話を閉頭せしめ が設定した。 近日の利便を では、 の利便を の利便を の利便を の利便を の利便を の利便を の利便を の利便を の利便を 

名乘をあげた

候補者の面々 近づいた地委選擧戦

灰塚で供養 (真を上映観覧せしむと創費大人十 の運命」時代館「斬奸」の活動な の運命」時代館「斬奸」の活動な の運命」時代館「斬奸」の活動な を上映観覧せしむと創費大人十

三弦保存館講話映画館は既報の通 り二十一日午後七時より間原小學 會にては基金線出の爲め今回補原小學 一東京慶巡」動器を得て沿線各地を巡 選に於て「高濱常線」十六年原 「東京慶巡」動器を上映。 「東京慶巡」動器を上映。 地方委員 山

釣魚大會開催 でに付富地に於ては左の通巡邦式を 一、十月二日午後六時四十五分迄, に南山祠前に参集 一、午後正七時神宮遥拝 一、午後正七時神宮遥拝 一、年後正七時神宮遥拝 一、第二日午後六時四十五分迄, に南山祠前に参集 一、年後正七時神宮遥拝

見童慰安映畵 満縄地館 「大き艦の第三十三回見驚脳安活脈 を破に於て開戦の由 一二笠保存會講話 雷民政支援管内に於では左の日取りに依り清潔検査を行ふ等である一、自十月一月至同月五日迄本門月七日、金州會新金州一圓一、自十月一日至同月十五日迄本部肥部内を除く各派出所管内を輸め各派出所に於て檢査日を定めて行ふ

奈良縣の浦鮮軍隊屋間殿代奏飯田 一部所列車で水源師駅司会部を初めお 一部所の場所で南行海域に向ふ 一大時、一大学で、一大学では、一大学で、一大学で、一大学で、一大学で、一大学である。 一大学である。 一大学できななる。 一大学できななる。 一大学できななる。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学ではなる。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学である。 一大学できななる。 一大学できななる。 一大学できななる。 一大学でなる。 一大学できなる。 一大学でなる。 一大学でなる 一大学でなる 一大学でなる 一大学でなる 一大学

奈良縣慰問團

社員慰安映書

子窩

記念碑祝賀會

清潔檢查施行

神宮式年遷宮當日 南山で遙拜式

金

※長西公職グラウンドで全長春取 ※馬珍選手一行は二十日午後三時

と一戦すると

軍人會射撃會

八日盛大に

竣工式 京

世代、池房時大郎、歌歌所鑑されて居るが、窓内の遠は二十一日第であらうと



だけに滞石に立動な技能を被である 最の戦間を中だったので感激がある。 最の戦間にはいろくへのこの戦烈は電視が技能を被である 最の戦間を中だったので感激がある。 日本教の整理教中だったので感激がある。 記者の行ったのは丁度出

は違って発味と

らに残らしい花です。強くから見げたやうに吹く此の花は、見るか

跳べをくりかへしてゐました。 紫森かた褐色の喉で低くもまた甘い

小枝ではお化粧をした小鳥がその

いつばい咲いてるたし、山査士のした。果樹酸には林檎や架の花が

んだ観響が南へくと洗れてるま

論をつまんで見ると一つ一つがつ りがねの形をして居り、花鯛の光

と舞つぶのやうですが、其の一

当べまめ、太陽はませかに花の上 蜂はぶん~陰りながら琥珀色の

た。

南滿教育會二十周

年教育品展

特の製作品である描き更妙には掛端から見て歩るから、此の戦校羅

出品物のぞ記

女子技藝學校の部

き更妙は一々毛織で模糊を描きだ。

ル掛、クツション地、茶具敷、手 動、額面、パンド、椒炒、テーブ

それからフランス阿糠酸品としていた。お人形などが出来てゐるの

服、チョッキ、ダンス般、帽子、

毛糸編物製品にはセーター、子供

情趣に なんだものであ

したものであるだけに非常に手数

をかけたもので普通の更妙などと

ては結婚目録高、のし、末度、 などがある。その他水が細工と ブル掛、柱掛、旗観立で、羽子 は鏡掛、タツション、草原、テ

服制工としては低調館り、ピー

ド、地花にどがあるがピーズ側 郷工には手提紙入れ、磨練、ド などいふ種類があります。

海の機な青い空を、 戯の帆をはらにかすつかり 拠はつてゐるのです

をみなへし

すらりとした姿を他の草の間か

カハラナデシコ、ニホヒナデシコ

でナデシコにはヤマトナデシコで

売齢とした周囲の風景がいつの間では不思議な夢をみました

ん哭いてるます。これは搬子とも

北風の送葬曲玉

上照

查

童話

附近の山にのぼるとたくさ

き、又いつも花を開いてゐるの

「とこなつ」とも言はれてるま

なでしこ

B

やすく、型にも弾にもこまかい毛は際に似て指は少しの風にもゆれ

いふのはこのをみなべしです。

は常よりもなほむつまじきかなし

面に生えてゐて、風のふくた

年

九

四

「オウー ヒフパッテ

センスヰティダー

ユタ・スガタデス セシスキティヲ

カリ トピダスワケムハ

大チ シラナ

ロカラ

大チャンハ

イワカゲニョ

ミテキルコトモ

大テヤンノ

オモヘ

ンノドジンガ

ウファタノハ IIIニ オホキク

大チャン

ノタンケン

(104)

ル

ミチ作

ジラウ

皆さんは秋の七草を ご存してすか

女具有によく似であますが、花が 色を帯が楽は細長く、周囲のぎざ くが強くなってるます。 前にも管つた通り歌にあさがほ ききやう

ふ名がついたのださらです。姿は て秋の野を美しくかざつてゐますで背の人が適をあるく時に袴にさ です。明智光彩の紋もこの花でしてあるいたのでふじばかまとい た。満洲には頚るところ咲き戯れせ草の中で一番音频の高いもの られます。加藤清正の紋もこの花 だもよいので、よく紋などに用ひ だもよいので、よく紋などに用ひ 花は紫と白とがあり、色が美しく

よりも大きく明星よりももつと白 れのやりに綺麗にすべつこくなつッキは、いつの間にか王子様のそ てゐました。そしてそのチョッキ く取いてゐるのです。 の標のまはりには低珠の総収がし

されので、一寸動いてもその残つ の捕虜になつてゐました。その私 ですけど、乞食の子は眺まはるこ ました。諸人の花のえならぬ香は かを傷けさらだつたからです。シ ロは彼の足もとにうづくまつてる しい光は、彼をとても喜ばしたの とを遠慮しました。何故なら野に 臓で纏つてるました。其處ではあ しづめられ、健しい人々が毎夜冷 たい床の中で痩度か動みた漿臓が たい床の中で痩度か動みた漿臓が

北の摩訶が思議た雰囲気に我を忘れてるただ食の子の肩を、本意に 町にひさぐタッペストリーの紡織が、足下の野はトルコの商人が 町にひさぐタッペストリ

・ 映解整な脚である麻蛙はポプラ しくなつた世界に離をつぶし、中 しくなつた世界に離をつぶし、中 遊洒たるスプリングコートをつけ を終へて今日のたばかしの滅は、 でいる。 ではかりのがは、 領」なるむねの信頼すべき報告をの繋かげの天文楽から「當分好天 く、そしてあたりは明るい春でし て、川邊の葦簾を説践するに忙し りまきながら、シロの順へヒラヒ 繋えさんは時々金色の粉白粉をふ ら無さんの舞蹈を眺めてゐましりにシロはいくらか茫然としなが 「貴方の毛は何て素的なんでせら

此の不思議な難化はあの小さなど。まるで燻製のやうだれ」するとシ 端から見てあるから、此の歌校孤 い位にならべられてゐた。先づ片

でした。彼が着てゐた鬱めなテョ

子で答へます。

ら、糖の間から蝶々さんの行動を だからね」との から吹いて楽た機區に抱かれて、 でもやはり内心きまりが悪いので を二、三度くる) 「あたりまへだよ。血統がい」ん 、三度くるく まはると、 がます。 懸々さんはシロの上

乞其の子が今近いやでも踏んで來 何と云ふ静かた不和な最色でせら 彼方の小脂の方へ行ってしまひま なくてはならなかつた表の道は此 それは今日つづり方があるのに、

るのです。此臓を吹く風はイスパ だいを、 神の綴り方の時間にいく間が同 ので、べんじょに入つて、かんざ うれしかつた、ほんとうにでそれ 時間はだん! ことだっ僕はひかんしてしま かんがへて、こなかつか

題を選ばなくとも日頃類をつけ 北ないほど見つかるものですってさへ居れは前白い難は書き切け かつたこと」などといふ概で つからないと「観り方が書け り方を書く 人があります

ロは一寸あはてますが、横柄な野

まつた

方

今日の朝僕は「しまつた」と、 松林小麻校 高橋新太郎

肌を若く

この良きクレームの一大騰進

明るいお顔に

お肌の養ひに、淡化粧の白粉下に

泣~見□乳

MOTOR

のである。それから日本刺繍レ

造花はましとに致しい

ス個製品、ワイシャフ、ツマミ

工、ロザン、ヘコセコなど何と

毛糸細工熊の幼稚園、下は意

(寫真説明=上は二年二組製作

かないものばかりである。 の頃は観覚者の足を止めずには ぐの動作品はやがて展覧管理



本賣藥株式會社

味のよく 色しろ 二拍子揃った 燃煙温

配くなき需要

8年!能力・迅速・精悍・こそーダビッドソンのみの有する

(七)

ネツトを境に日、親善の排球戦

きのふ神明高女校コートにてらつす

女航间上館はその後館員申込み数ので態々計四日午後一時から遊樂で一百三十名の申込みあり。まだ中込まざる者も追々申込む模様なりで態々計四日午後一時から遊樂で

下非教理人として殿重な収録べを というに十三日午後九時までホテルト語、の告訴により大演祭に挙げられ目 の告訴により大演祭に挙げられ目

昭和電力の

れて異れ」は何事も保護になる目的で僕の處に同いたる目的で僕の處に同

臨時種痘日割

八連署の管内

同一展為主年歌孫王何劉龍門一一展為主年歌孫王何劉龍學之時。以中,大小主失高岩小矢土時,安東泰神恩將

對神明高女排球戰

國際野球部

スコアーニー

にて

澤軍慘敗

野歌で埋められた、先づ石川 記述撮影をなし聴食性に閉舎した球職は二十日午後三時州五分か く雨歌に描手を送り陶祭マツチに球職は二十日午後三時州五分か く雨歌に描手を送り陶祭マツチに球職は二十日午後三時州五分か く雨歌に描手を送り陶祭マツチに球職は二十日午後三時州五分か く雨歌に描手を送り陶祭マツチに球職は二十日午後三時州五分か く雨歌に描手を送り陶祭マツチに

川鷹しい和やかなゲームであつた 記念提影をなし聴食種に閉會した のは同四時二十分、開電選手及対 をお果次の如し ラインズマン 王蘭、阿山

動車學校を

齊に退治る

征の絵に就く事となつた遠征豫定時三十分大道鏡の列車にて沿線遠

▲廿二日對全長春▲廿三日對全天の如し

全滿硬球試合

きのふの成績

せば大災縁後生するものと見られば数名の介在するありて事件とは、の東が木礼長あり富山国の縣會議

關東廳管内で認可

件もなく

明大慘敗

1トに於て擧行されたが、成職左十日午後四時から市内中央公職コートに於て擧行されたが、成職左

▲メンスダブル准決勝の加し

共産事件の

太田死

肺患のため

を開始するらしい を と は近く一覧に と 要が 地 しめんとする 悪蛇なる 方 送であると 云ふので、 同談で るものであると云ふので、 同談で るものであると云ふので、 同談で るものであると云ふので、 同談で るものであると云ふので、 同談で るものであると云ふので、 同談で

第二にて明大能職した。除職四時 神宮球場にて明大党域にて開戦十 神宮球場にて明大党域にて開戦十 十分 第三回戦は二十日午後二時二十分 第三回戦は二十日午後二時二十分 第三回戦は二十日午後二時二十分

歌は二十二日午後二時より同コー なほメンスシングル樹決勝戦は今 記念章事件

**贈賄者三名釋放** 

夜を日につ

東京二十日愛電 | 御大乗門念章 | 東京二十日愛電 | 御大乗門念章 | 大阪の大塚慶三の三名は熊吠明白となつてゐるが起訴保留のま」二となつてゐるが起訴保留のま」二となってゐるが起訴保留のま」二となってゐるが起訴保留。

助演する美形連が

淸元歡迎演奏會近づく

大連實際艦の中堅選书高橋、宮武一た 全滿射擊大會

は 1 日市内市民航戦場で開催する 本社後援の全済が戦 大会には 関東 表官、 満種機数を 初めとし特に 撃中災職のため本社 が 1 日市内市民航戦場で開催する 愈る二十二日に擧行 する 機能店よりはダイアナ高級交無統 は一人三役を減じようといふ方法 何しろ上郷・妻との「福の客」と だったは、国際での上に出る者あり、また代 実際祭官の上に出る者あり、また代 実際祭館師また頭痛管を 回に である、四人の情で といふ方法 何しろ上郷・女一手で引き受けや である、単久居翁また二十日夜 ぐ うといふエライ意無込である。そ れてある、因みに西郷田十七監教 静波東ホテルに荷物を保く間もな の他適日の放送で人類をとつた田 れてある、因の大會に再び四十八 である、単久居翁また二十日夜 ぐ うといふエライ意無込である。そ たまたが今回の大會に再び四十八 の下権古にかより、大般の歌助、 歌外として影响太夫、受造所の (子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・中しげ子サンと愛媛の「子字」が 第5とにより (根の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿の歌山・大殿 (根の歌山・大殿・大殿) (は、日本) (は、日 

杯を提供することもあり 偽せの満鐵社員

**从給向上會** 

發會式

來る廿四日に

ヤマトホルテの宿料を踏倒し

洋服を詐取して御用

**拠月の隠喩勝君は『文屋』を、**の下橋古にかゝり、大般の歌曲

一個演の - 「戦田祭」の前に

佐井田洋行

ル月 廿一日より

强盗公虫

た。乗客は七十歳の老脈各種は零時二十分京

軍手現金卸

新

聞

は電話四七六七番の水配達其他の故

相端(特產、錢砂、各堆相場)」
日午後〇時三十分
日午後〇時三十分

能より當時の某大官に振供された一一〇二北澤常殿店に終途し七日常 郷につき十萬圓の驃崩が昭和電刀 紹介北 の如くして伊勢町 『東京二十日愛電』富山縣下に社 と云ふ意味の即代以を眺め、如何

一〇二北澤鮮殿店に終登し七日洋 ふ事になつたその日朝は左の通り を冠ふ意味の即に以を眺め、如何 るので大連髪では来る十月一日かと冠ふ意味の即に以を眺め、如何 秋風が立つて遠燈の滅行季節に入ってかり

奉祝學生團に

参會の誇り

工大の後藤、奉中の入江兩君

我全満學生を代表・

カ「二宝愛で種」山口

東京は歌に数日前より歌い。 を歌歌歌は二十日前来方面より歌歌歌歌に歌音であるが、本件に同係ある東電力會試を をは本件に関係ある東電力會試を をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをでをでをできる。 を 後火群に附せられ天津へ持ち四ら、八幡吹青等のしめやかな通り、八幡吹青等のしめやかな通りである出口重治。田中 た父出十多数同窓生に見護ら經過思はしからず天津から貼つ 夜は耐親始め同窓生や同事件で九日午後九時三十分死亡した。 題病院に入院加密中であつ太田二郎でもは肺患のため

世で 大学を は、 本の では、 まの では、 本の では、 まの で 難波勝治氏 歡迎會賑ふ (字前六時四十分 大連 神 母) (字前六時四十分 大連 神 母) (字 横 電 信、 稍 間 山 兵 医 り 車 向 を 行 ふ、 音 条 は 変 切 れ ぬ 内 に 早 く 申 込 ま れ 度 し 無 線 電 信、 稍 間 山 兵 医 り 事 の 強 定、 指 定 の 場 所 に て は 罹 堀 / 大 1 通 補 事 堂 か 河 ロ 本 運 動 具 店

後援滿洲日

在庫品八萬圓

審理中保験出験した旅艇工科大學「常館型に午後と時や財館した 共産黨事件として大連地方法院で 氏の外遊聴器談あり主客歌を鑑し 大産業事件として大連地方法院で 氏の外遊聴器談あり主客歌を鑑し して総談を述べこれに跳してឈ波

と 連東京間航空線と東京で連載する
ととになって居る。簡現在満州と
ことになって居る。簡現在満州と 大阪松山間航空路に接渡することの側松山間の航空郵便物は大阪で四側松山間の航空郵便物は大阪で 大連民政署管内に於ける普通學堂 兒童纒足調査

一、普通明堂、博足一四五、放足を取は大の通り 及び公學堂生徒の九月調査による

第二囘

毛

大賣出し

願さらる

大阪鐵板製造株式會

サンラデス

初秋の散策にカメ 流夕。 雪樂にハ **\*\*\*\*\*\*\*\***  金五十錢均一

美人の (當る二十日より五日間午後五時開演)

放火殺人事件 監督川村 金次

最古ノ歴史、最大ノ生産、

最良ノ品質、

本邦隨

如何にお安いかを一度お調べ下さ 割引より七割引 品物は確實 八投賣 お早

速町二丁

一日より三十日まで 各種時計、貴金屬品其の他一切

客用として御旅館又は其他のお向にも是非お勧め申ます着心地の宜しい凡てに經濟的ではありお家庭用には勿論本場秩父夜具地座布團地及丹前地は丈夫で體裁が良くて

柳樹屯遠足會 秋冬向 新柄銘仙賣出

會費 大人金六拾八錢、小兒半額道順 大溫、大房今間は汽車、大房多間は汽車、大房身、柳樹屯間は埋却 十月六日(第一日曜日頃天の場合)

期日

九月二十六日より

益愛用せらる中将湯

(V)

窓

(107)

歴史は古く 製剤は常に新

婦人諸病には中野 めて容易に御婦人の病苦を救つて幸福に導きますなる機械によつて製剤を嚴密にし、薬効を確實ならし 中將湯は常に材料を 精選し、權威ある諸専門家で精巧 内場に限る」さの世評に背かず

產科婦人科諸博士推獎

間後の筋の如く摩山出来ましたからいが、近来は終線の像大なる際個を使ぶ

の比等の以集とお間違えなき機の大学と称する粗悪品が

お水めの際はぬず中野湯と名指しておれの下さい。

信用ある薬店では婦人薬と

云へば中將湯をくれます

急告!

度 完 六日分 十三日分 伍多爪麼五 元元元角角

主 こしけ、血脚気、疝気、殿胃

科兒小 井上醫院 入院應需 **電話五二六〇番** 性 病 粉也下舟 株被三町野香市県大 **院医原桐** 

の和昭

(上海神戸四日市横渡郡山) 動・ ・ 上海神戸四日市横渡郡山) 動・ ・ 大田神戸四日市横渡郡山) 動・ ・ 大田神戸四日市横渡郡山) 動・ ・ 大田神戸四日市横渡郡山) 動・ ●職別行、上海香港新遊飯健由) 町等お断り

マス分 フ お中 宣中 マカ ム 州 ンのビ焼ラ中料 臭ブ・石精 **ピン具線操球丸造** 

舖 本店 支店

羅権を

に致り大き、それに施薦した動演奏を全は敷積の中將原加減乗かありまず得受情 によりて

十一日分

本

林麻麻 電腦 天 党

全 島谷汽船

大連出張所

髪更すること有之候出帆日時は天候其他の

回朝鲜新

三阿波共同汽船

●腎傷上海行 | 本天丸

① 大連汽船 出帆

生殖器障碍

● 育島上海行 (華山丸 本文及) 克 東 通荷客取扱店(大連市山縣通) 京 通荷客取扱店(大連市山縣通) 京 通荷客取扱店(大連市山縣通) 古七日大時

危險な結果を招く

備委員會は只管路海軍副州協定に建するを待つて大回の委員會を開催委員會に関する問題と云ふよりも、寧ろ一般の博大海軍師珠に英、米決鵬架の最初の部分、卽ち聊盟軍縮準備委員會を強闘して其仕事を促

四軍々縮に支障

は云ふ、陸軍卒軍にも制限せなければならない、而して海軍へ線に開し週去の戦争は其大部分が陸軍を以て戦はれたこと

論議され

れる満洲

太平洋問題調査會にて

佐來の業績を失ふとて

我佐藤代表も反對

神成、村井、高田

金解禁座談會(藍統經濟)

國際主義と相容れぬ

川餘名の銓衡近く了る の准職員推薦

大觀 小觀

如何なる帽子が流行するか?

世界著名製帽會社の新製見本膜列一九三〇年――三一年の強行の傾向を示す 英國スコット會社 英國スコット會社 英國スコッタースピイ管社 英國エヤース 名文會社 英國エヤース 名文會社

◎會場に於て特賣(商工會議所樓上)

ボルサリノ會社 中 折 浪華洋行特製 帽 子 子 金十圓より 金二周均一

、表聯盟委員會に

ル默 を受ける。 大塚人々に同様道から迷ひ立てられ、今日迄に其處 で失ひしるのを響ぐれば、守備 で失ひしるのを響ぐれば、守備

臨面上勞農の主張を認め難く

露支問題全く行詰る

は當分池

バイズ方面に 獣し 移動を開始しの動きはないが呼倫貝爾関境サン

最後通牒説は

リスアニア、コブノ十九日 別と 「リスアニア、コブノ十九日 別を が政長官テユペリス氏が新内閣を が政長官テユペリス氏が新内閣を

浦鹽の宣傳か

なき鳥め支那雌は暫く沈殿を守る り更に進展する機様がなくなつた起果ロシアに臓意の離むべきもの ら何等かの手際が調ぜられない酸素に腹ずる能はざる事情に在り、 専に決定した、斯くて露支問題は求に腹ずる能はざる事情に在り、 専に決定した、斯くて露支問題は 「ハルビン特置二十8数」等度政 が浦里万面からの宣派だらうとい が浦里万面からの宣派だらうとい が浦里万面からの宣派だらうとい

閣僚代表

伊太利 ボルサリ

ノ會社

損害調査 列の閣僚代表は左の通り要更され 十月二日內宮邇宮式多列十月五日外宮邇宮式多列十月五日外宮邇宮式多列

外蒙兵移動

呼倫貝爾獨立を劃策

▲代谷勝三氏(新任安東縣郵便局 長)二十四日ごろ發赴任すべぐ 二十日各方面縣訪挨拶、 一九日來源、二十日新任林野の ため市内各方面を護助、午後能 順へ赴き二十一日大連に一泊の

思はれます
思はれます
思はれます
思はれます
思はれます
思はれます
思はれます
思はいます
に対策して見るとその型は川品の見本で充分全職州の各年代に流行した
其時代々々の時有なるズタイルを表示して居ります殊にフランスに超つた
其時代々々の政治的大事變は帽子流行の趨勢に目立つた難化を決定して居のた流行を熱
頭の飾りとして用ひられて現今に至る迄に交々に出てきた異つた流行を熱
の政治的大事變は帽子流行の趨勢に目立つた難化を決定して居る様に

情子、原料及製造工程を表はした各種の標本 「特子、原料及製造工程を表はす各種情體の標本

と成る迄の肌料

時代沿革帽子の標本

製帽機發明以後の時代帽子

表反對を表明

の經濟聯盟に

▲間野山杉氏(鞍山滿嶽畔院) 同よ △向井龍造比(大連骨粉會此重役) (清鐵場託) 二十日に帆の揃えにて青島へ

すから随じて文明顕常要のものより寧ろ高價でありますのもので之れ等は風土君慣氣候の陽係で非常に優良なる品質を必要としまずルサリノ會社が現在各國植民地の白人移住者に販賣して居りませ代表的

植民地

● p 京府立園整學校安재滿鮮視察下に同上下に同上 田發男氏(大連汽船庫役) 同

あるべからず、空にもまた。 際に軍船あらば、壁にも軍船な

参事は候補**卅餘名中**半數昇格か

本際は一部からの参事権職は三十齢名の多 一週間 格者は学数に帯たないらしく激想! 名に難して職員機格の経動が行は であるが、之も緊張し外 には更に昨年の乙種採用者入十齢には更に昨年の乙種採用者入十齢 情は反動し、独は養成。 だがしかし、セシル側の提案、

としては一般以上に出でられの現實としては一般以上に出でられの現實との和解得失あり、 としては一般以上に出でられの現實  $\Diamond$ 

変那に悪水の動揺は戦ありゅ

を一般か。 と一般か。 と一般か。 と一般か。 を一般が、変形に金なく。ただ率 になるより。 ではなる神液

中観を映画した。そして其中に現 ・はれたプログラムの観一者が「支 はれたプログラムの観一者が「支 を映画した。そして其中に現 の最新日程を展示し、新日程の の表示日程を展示し、新日程の

天氣豫和二十一日 帽九後衛の南公田 出五二九日 網九後衛の南公田 次三九日 没五日 次五日 次五日 次五日 次五日 次五日 次五日 大東南 一十二〇 卷 五

※はすばらしいものであった。 除はすばらしいものであった、勿 味はすばらしいものであった、勿 味はすばらしいものであった、勿 なり又様ご回ホノルル診臓の日本

だのである。ことに及ぶには、 連貫も配分と極縁を置いたに相 連はないか、悲しいことに重個 は其機縁を働くに配力を随へ得 ない、之に反し支那は比極力を ち関係たらざるを得ない。 それが一歩地んで管理権に及ん

理財権等々で、選大の旅 抗争こそ

行使で、理論に至らずしても此方便は止むを得ぬとしても、 郷を挙げたくなる。そこでの概念なると支那は理に詰まつて、 作ったものじゃない、少く

を受で、理話に至らずしても此 をしてする。所謂とならずしても此 の疑慮で、其語に可情の出東は のがあるではないか。

**浪華洋行開店廿五周年記念** 

歷史的帽子展覽會

主出會催品場 大連 浪華洋行 大連商工會議所樓上 九月廿三日 五午後大時

歴史的帽子展覧會出品に就て

国場の朝日小學校

、飲託の膨胀した鼻洗を膨胀せんとして間整的に行った都行であるが、幸ひ二名連布のためその轍を軟容子常を受けてゐるが、生命には別様なき模様で躺木鑑査は鹿兒鳥賜生れにて家族はない。鶴碧殿地容子信を受けたにも拘らず矢野鑑査と協力し死人を追解したが、腋は噎衣に楽じて何れにか勝水鑑査は電餅を受けたにも拘らず矢野鑑査と協力し死人を追解したが、腋は噎衣に楽じて何れにか勝水鑑査は電餅を受けたにも拘らず矢野鑑査と協力し死人を追解したが、腋は噎衣に楽じて何れにか勝城は矢仰ブローニング集体にて塚越しに登射し領丸は精木鑑査は鹿兒鳥賜生れにて家族はない。鶴碧殿は矢仰ブローニング集体に近海蛇野を発はせた。」

日本船も警戒 東勢を煽がんとしてるる魔説にも干興し今後益々排目的

外國船舶に

芝罘の不買同盟

最近著しく勢力を増大した

市黨部を中心こして

邦人を惨殺 検強上の主大会で好成績を示した。

は歴生の観覚と爲す由

益々蔓延

ける東鐵沿線窰門で

長審から調査のため急行

何者にか総殺された旨長が師事館教祭器に入電あった、急報に終め、長春特配二十日祝』東衛州部線沿過器門居住吉岡某は二十日朝

し大庭教部は調査のため二十日十四時間関地へ急行した

吉岡選手追加

の復込を中止し其鑑出航せしめた
を開議を開いたがる外國解解に続り大連三
オカを意味に於ける外國解解に残り大連三
大理が表演を表示に対して石炭百順
を開発して石炭百順 歌である。これは勿論小學校、公 のは大連、金州、普鵬店、獅子窩 のは大連、金州、普鵬店、獅子窩

一般の展覧館として十四、五の時日

仁川の虎疫

第九驅逐隊に

絡る

**神用商人の不正** 

を検撃

横須賀より法務官が出張し

旅大の被疑者取調

能のうらる丸にて來旅直ち

籠球大會組合せ 参加九チームに上る B午前十時十分 大連一中對大連 二中B 下午後三時十分 事門學校及一般、 医午後一時四十分 旅順二中對 A の勝者 午後〇時三十分 懶滿醫大對 性の大連に於ける被疑者の経 を終って腎島、天津方面に経 を終って腎島、天津方面に経 を終って腎島、天津方面に経 を終って腎島、天津方面に経 を終って腎島、天津方面に経 を終って腎島、天津方面に経 を終って下島。

秋の臨時競馬會

明日から六日間開催

勝馬の豫想と美しい計畫

は経ベニナー日午前十時か されること」なつたが、本 年度最終の態態だけに似 ・ 現はれる ・ のれてるよ ・ のれてるよ ・ のれてるよ ・ のれてるよ ・ のれてるよ ・ のれてるよ

移送される模様である 見童愛護デー

1 Aと云よ権大さである十八日 の結果奮艇左の通り決定した の結果奮艇左の通り決定した で前九時 大頂商業對大通二中 にはプログラム代として一般十銭 単生五銭を観歌での場め入場者 単生五銭を観歌での場め入場者

四時二十分中等學校優勝四日の勝者對日の勝者對日の勝者

筝銃强奪の目的で 昨年大連市の社會課に於て試みた

明に塞するので各レース感候馬十七頭を加ふれば感候馬十七頭を加ふれば

警邏中の巡査を狙撃す

馬城二名が塀に隱れて兇行

今曉長春附屬地で

獨對和競技日本代表選手として根師範の音叫隆徳君は十九日の ブ中尉の

犯檢擧に

ロ調査を完成

同時に民政署の委囑によって

失業者も調査する

壯學頓挫

見童の作品

約四千點を陳列

教育會創立二十周年記念の

設備】常地ロックヒード、ヴエー 能となった 落しフェー中間は風傷が試験飛行を行

中間の御殿機の 



コレラは映画所衛生課設表の計日 現在患者數

期九時現在狀態は左の如し朝九時現在狀態は左の如し

客用として御旅館又は其他のお向にも是非お勸め申清心地の宜しい凡てに經濟的ではありお家庭用には勿論本場秩父夜具地座布團地及丹前地は丈夫で體裁が良くて

る天勝鬼も天津送があったと こ一千順齢の長極丸の如きも自由 て二千順齢の長極丸の如きも自由 で二千順齢の長極丸の如きも自由 で二千順齢の長極丸の如きも自由

太帝是

九月二十六日より

秋冬向 新柄銘仙賣出

に見っている。 「見っない。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 では、一般をできる。 できる。 できる

日より三十日まで 各種時計 貴金屬品其の他一切

お早いが

如何にお安いかを一度お調べ下さい一一割引より七割引 品物は確實



等小學校の移轉

けさ早苗草

が特別でいるが、歩兵第十四でれるが、歩兵第十四 トラを加へ知

具流品 新古衣服並二貴金属

五等マデ空籤ナシ

之 三浦屋衣服部大連市若狹町交番所前

生ケ浦ホテル

福引景品付大賣出

界各國酒類

東京風菓子謹製

000

8 不各地名

綿糸出廠稅

問題の解説

振興案を作成

輸入組合と有機的聯絡を圖る內地の輸出商組合を作つて

m經濟

石田。それよりも満洲では金利圏 【ハルビン物電二十日数】日本政係の方が大きいネ、つまり正道 府の金融出際禁に難し支那商は若液ル、涌路收耐、物價低落など し解禁を跛行せば日本品は暴落するだらうと豫想し買見扱りしてる

高田・満州では野に際魏を管悟して出る場所が出来であるやらに思ふ、際へは鎌髄入商の如きははされるのが苦痛だと思ひますはされるのが苦痛だと思ひます。特殊方面は有利とならら、だが内地の調質力減少に相殺され。 は大した事はなさそうだネ。とはなからら

対非、神様のそりやさう云ふこと 解禁見越て

大連卸賣物價

協議會

七年以來の低落

10 日盛春館は陽東藤主催の下に二野 一日(二十二日は誤り)大連衛野で開催されるが當日出席者は左ばの下に二

豆粕生產高

相場(正十年)

等形交換高(二十日)



東地市况(二十組) 東地市况(二十組) 大 豆 寄付 大 引 (十月限10名、20 10名、40

を 関係服 11、20 11、40 4、00 公、40

大阪商船支店長

飯塚祗吉民

一人人一言

の運びになった。それがしなくで、 神ない。これであればに決つて公表 神ない。これであればに決つて公表

新入社の玉井旭村君評判政府。

はどこで上映するかまだ快定しなに試寫されたが、市内の常数館でに対象が、中内の常数館で

M

大市三河町二番地 科圏院

命に係る ゼンソク、肺病、百日ゼキ

セキならキッ

「大學なことになったものでござ

とにかく外園映鑑は 職だけのといっとにかく外園映鑑は 職だけの

日

安

香

(117)

拾七日より特別公明

画

席内

選拔野球大會

喘

貢金属類

格穿品沢

本生、殊三領

幹田俊二主演

でもごさりますまい」 でもごさりますまい」 でもごさりますまい」 を考が悪いる平氏一族の血をかけ で、三左衛門は悲しげな限でじつで、三左衛門は悲しげな限でじつ

と沈痛な難がその口を聞いて出 一般様は、平安のために膨しんで

慰問袋を

の愚痴ばかりこばしてゐるといふ

速

廿日封切……

扩后代罗

花小內 柳兒 科科科

(當る二十日より五日間午後五時開演)

美人の放火殺人事件

の後種々の事件で延びくくになっ

六日より特別

四十分大連釋發練子雕行列車と決勝に経くが、出要時間は午前七時がに経くが、出要時間は午前七時がに経るが、出要時間は午前七時

キネマニユース

作念記喇器男光沿三・督監助之平所五 子書版第・校爵王龍・代絹中田

本品は燐及カルシウムの有機性化合物に して神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳 婦等に適用せらる。

日末、錠剤、膠嚢剤あり――説明智進品



性能の増進に

金五十錢均一

監督川村金夫

一个一个一个

の風気の上品に輪切りにしてあ

食後、評後、お子達にも千金の味

£ 07

るから確からすぐにも召上れます

繊維が柔く、

香味極く

パインアップ

暖爐界の征限看

防火衛生。使用簡使。

頭ハッキリ腕テキバキと

大連市西廣場西入る電車通

・シンので人出

作りのコドモの百日ゼキや、セギする既に盛を吐いて益々驚くなる ひしらん程に関い苦しむゼンソクや、ヒーー 何が苦しいで云つてせ中ほど苦しいものはありません コンくヒューーゼラー 瀬原の本人は云ふまでもなく、 焼の人まて身を切られる さ経聞なき頭

セキのために苦しみ抜いて選には命まで取られる気の毒な人も な苦しみを味ふのも皆を中放であります ますから、何よりも先づせ中の事情は一番急いて下さい

こは。どんな項固なセキも思うに治す天下の良楽で

(九日金)

三 三 ( )

大阪北濱一丁目

參天堂

式會





食傷による下痢と腹痛に



倉見の記

過去のロマンスを観表 た舞嘴界の勢一人者原

發行所

大連市西通(排込海) 大連市西通(排込海)

太利藝術 En Ch 展覽會

不便な台所を改造した。 関東の 男見服の

河)惣采向松茸料理三種(京た城)松茸の土瓶蒸と杉焼(編集

月の毎日の運勢な

牛東

和生活學、特地

9

商賣貨

「日本人」と、地域の大学では「日本人の好なる。

\*早稲田大學出版部 毎月進呈

接着東京ーーニニ

一ケ年半終了 一個強行

新天地

君は、至急見本を取つて、その値打るます。まだこの講義を知らない諸 であります。親切で、叮嚀で、わかざる中等教育を授けようとするもの のあるところをごらん下さい。 少くありません。この成績のいゝこ のうちには既に立派に成功した者も **白萬を超えてゐます。それらの人々** の多きに達し、既に卒業した人々は 第一等の評判をとつたものです。 卒業したま、上の學校へ行かない人 毎年この講義を讀む人たちは十數萬 我が早稻田の中學講義は、小學校を り易く、數多い中學講義録のうち、

を美

さすがは實務家、合して無切町車、順に請者をして批 不言無かれていきての世後一十種味るか 光明三三八一接的東京一天七九二 民衆法令普及會

末々 総野 治村 著 要リザイ 潮ひき込



版之著中、 東天著宗子、 東大著宗子、 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・ 東佐一川五十七條送野・

に解決せずば

新聞代せんとする複様で、之 東支線道を回収する冒配明したと 大生等は「純保後機會」の名を以無化せんとする複様で、之 を見なければロシアは實力を以て 見めたが、之に次で吉林省立大學を開て上日報」 露支交がは き、露支交影が茲二ヶ月間に解決 等規配布して、財幣遺蹊の類響を 汪駐日公使 勞農の不誠意を鳴らす

する支那側の不識意を難じてる るが、この宣言書の草案は扇園 合意のうへ作製したものでこれ に對しロシアが今更ら修正を主 で動しロシアが今更ら修正を主 意を表すものである 意を表すものである

ために打撃を受けてある支那能の ために打撃を受けてある支那能の ために打撃を受けてある支那能の た機・跳に緩撃は、緩作相氏等か た機・跳に緩撃は、緩作相氏等か が、上のでは、一十日歌」時間の 和平請願

東鐵内部に

南方勢力加はる

呂督辧と連絡をとり

Tサスト青年舎が発走してゐる アメリカ慈善

ビン特電二十日9】 張作相 品を廿八貨車に機能し打通線配由ビン特電二十日9】 張作相 品を廿八貨車に機能し打通線配由

吉林學生も

反露官傳

檄文を配布

人を迫害し

一時中遊繁宿曜十萬夏外電船 大神電二十日殺」 援撃良氏は

支那大官を暗殺

露支交渉を有利ならしむべく

勞農の決死隊が潜る

級内外の治安維持に書らしむるこ

移湾通牒の中央

Mの地では二十日午前十一

拓相訪族で打合

大規模な鐵道網

國有、省有二種に分つ

軍縮會議米全權

主席全権は多分ヒューズ氏

諒解を求む

商相伊東伯の

満洲における……

消費節約の目標

東鐵回收

小橋文相歸

合験部に於て抜祖来派の件に関し、順内打合會を開く由

定例閣議

師團長會議

(では、大きな) 大きな (では、大きな) は、大きな (では、大きな) は、 (では、大きな) は、 (では、大きな) は、 (では、大きな) は、 (では、いきな) は、

に東京二十日預電 出現数化で献貸の官僚行業 というでは、大学院では、大学院では、大学院では、大学院では、大学院では、大学院の管理を表する。

結果が軍擴となる

職交渉につき放送した。フーヴァ 南の机上にマイタロホンを備へ軍 原の机上にマイタロホンを備へ軍

ータに新設されたコロンピア放送ータに新設されたコロンピアが送っています。

央米比率には<br />
反對<br />
無助艦艇の比率は<br />
七割要求

に松平旺英大体、H飛転米大使に肌電を要し、関係間に戦し歌闘政府の内意を非全式に通信和合上一月以降に近期する必要がある。といふのであって、此骨幣原外相が早ければ金融を一月下旬に開くも遵文へないが、者し到意が選延するやうな事があれば 準正 上一月以降に延期する必要がある、といらりでもうこ。とずらした。 は創業となるから之には反對する、際五ヶ景舒素関艦脚につき英米間では来年一月繁三小限度たる七割を要求する、際五ヶ景舒素関艦脚につき英米間では来年一月繁三小限度たる七割を要求する、際五ヶ景舒素関艦脚につき英米間では来年一月繁三小限度として自己には反對する、又補助艦艇の比率は帝国々防と、機張となるから之には反對する、及補助艦艇の比率は帝国々防心、指張となるから之には反對する、際五ヶ景舒素関艦脚につき英米間では来年一月繁三小限度とした範疇者としては、協定の結果が縮小を來さずして封とした地等影響に就いては密慮政府としては、協定の結果が縮小を來さずして封とした地等影響に就いては密慮政府とした範疇者といよりでもうこ。とずらりである。

出席病院長の氏名

**土國軍縮會議は** 大體ロンドンに於て 月にひらく

定例次官會議で山梨次官が報告 黑龍江省計畫の

日本赤十字融各支部病院長脳腰部 精木修治、愛媛支部病院長脳腰部 精木修治、愛媛支部病院長脳腰部 精木修治、愛媛支部病院長脳腰部 精大修治、愛媛支部病院長脳腰部 精大修治、愛媛支部病院長脳腰部 精大修治、愛媛支部病院長脳腰部 精大修治、愛媛支部病 

昭和製鋼所

特別委員會開催

二十日満鐵本社にて

▲中山太陽堂主催補鮮觀光團二十三名 十九日午後來 鴻遼 泉ホテルへ ★釘宮根三郎氏、長春調際河龍 上遼東ホテルへ上遼東ホテルへ上遼東ホテルへ

(吉林)四流機路は川下打通根方面よりの電影が電影は ではれて居る関係上他貨物の運輸を が止してあるので感克服用の様本 も常分輸送を停止すべき冒通知に 選した主教が路局は此官谷職に通 

現物 後處。果在第2 一時中 八部 111至 112至 三時中 八部 111至 112至 三時中 八部 111至 112至

以上であるが七稜島にラデオ。ピ

大豆(操物七三二〇 七三三〇 大豆(操物七三二〇 七三三〇 大豆(操物七三二〇 七三三六〇 出來高二千枚 田、來高二千枚 田、來高二千枚 田、來高二千枚 田、來高二千枚 田、來高二千枚

北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州、朝鮮西岸と内地北支、陽東州の陽保より右寅現不可能とのば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、たらば第二案として小黒山島、大ち事用の陽保より右寅現不可能と対象馬に見が減緩緩針局をおきている事。

を提供はは、かられば、 ・ は、 、 は

完備建議

南に至る線である。

常に季節につれて早く恥くなつて、なるといふ風に仮等の製薬時類は

損な日本

器口云はる

那に味方して製団態度を執らしめ は日本で浦豊方面では『日本は支 は日本で浦豊方面では『日本は支

てあるのだ」と日本人を監治してあるのだ」と日本人を監治してあるのだ」と日本人を監治してあるのだ」と日本人を監治してある。 を交渉の行懐みから双方で悪

味力

長春の排日氣分濃厚

逆恨み

原前寅昏のドサクサに紛れ 出価軍は設りの如き傾くしてで無常が黒山を築いて見送り、恰響を使がで質素の原軍を提布して設置手に向ったが、解附近には数置手に向ったが、解附近には数置手に向ったが、解附近には数置が、

匪賊が暴れる

時季と時刻

満洲では大體一定

刑事計畫上の重要資料

等級決定

本省各縣政府經費は一等縣で毎月 本省各縣政府經費は一等縣に通令した、それに依 、整城、延吉の六縣、二等は全城、整城、延吉の六縣、二等は全城、整城、延吉の六縣、二等域、松東、三等級、大阪縣、大阪縣、大阪縣、大阪縣、大阪縣、大阪府経費は一等縣に入るれた。協 職は全部三等縣に組入された。協議と全部三等縣に組入された。協議として新に各縣の等級を定めれば一等は吉林、舞安、長新・扶地・養城・延吉の六縣、二等は監修、整城・延吉の六縣、二等は監修、整城・延吉の六縣、二等は監修、整城・延吉の六縣、二等は監修、整城・延吉の六縣、二等は監修、整城・延吉の八縣其他二十七次。

一千五十一元七角。二等縣で八百七十八十七元四角であって經費へ足の営め、二元四角であって經費へ足の営め、東連行不可能の状態であるの故を、以て地方準算増加を省政府に向って申請した。 のもあり、いづれも様式な武器を有してゐるので 牧場主は (好) はいくらでもよいから で 牧場主は (好) はいくらでもよいから 下 との 市 を 訪問して いっとして り 立て ことになり 南 清方面へ 職 会 し と することになり 南 清方面へ 職 会 し て いっとの 市 変 するものが多 は いっとして 財 経 職 会 方 と に は いっと と の 市 変 ま の が 多 は いっと ことに なり 南 清 方面へ 職 会 し て いっと いっと に は いっと し に は いっと し で いっと し に は いっと し に は いっと し に は いっと し に は いっと に は いっと し に は いっと に は いっと に は いっと に な り で は いっと に は いっと に な り で は いっと に は いっと は いっと は いっと に は いっと は り立てゝ遠げて行く念の入つたも

馬を盗む

馬賊の製鋼が移動し各地の部 ラル地方の悩み を 等のために馬を盗まれたものが多

無いでは、は新りした。このは、お支出線には新りした。この地方住民はこので地方住民はこのに、は、いいのは、は、いいのでは、いいので、は、いいのでは、いいの

るが先づ之を季節的にみると

ヘー月三十件へ二月二十四件

五月二十件へ六月二十四件

一十一件へ十月十五件へ十一月卅十一件へ十二月三十件

数の襲ふ時類は一年を通じて安全時を見るに先づ最もよく

炎會堂にて(倉賃左より太田長官、八木總領事、) 哈爾 賓の太田長官 歡迎官

牡蠣とチフス

及び近郷海水の汚泉調査成績」と自然語に昭和三年に發表され、又會難語に昭和三年に發表され、又會難語に昭和三年に發表され、又

各國に於ける取締法

三、行前人の優りある。 のて知つたのである。 の死義用水

起繍組織の附則神牒を年英で政府の競布した

野菜場物類に於ては白菜及び

校査を行ふの必要を飲む

大変地の洗練用水に飲料に汚染。地というない下水場の洗練と聴むべた。下水高の洗練と聴むべ

ある。由の一つは實にこの調査の結果で 内には多種の場が関と親かべきも のを立設した。 

題者中その七十九人は牡蠣に依るチフス酸生の際。四百九十五人の チフス酸生の際。四百九十五人の

紐育兩社合併

無電聽取器 

**智字** 递成教授量夜 大連市大山通 小林又七 提打 和金問屋、膨脹で大連岩 小木誠 一 電七七一四番 他 卍

中古 ピアノ航来修興 東悠街五丁目二三 大海 東悠街五丁目二三 大海 はかる 限る寄附常話申訳 はかる におり

舊見 韓科監院

牛乳 なら大正教場

牛乳ベター

所電二一三四五 報料·速成養成合

| 技衣 象据機用 | 日藤町 たじは中電六六〇二番

ゴム印の御用命は

電話六六八八へ 電話六六八八へ 電話六六八八へ 電話四六八八へ 第本丈太郎 電話四六八二番 第本丈太郎 電話四六九二番 モミ療治御好みの方は

大來談 電五五五七 正真に大人來談 電五五五七 正真に

ば結局皆樣の 御損です いになれ 堂書

物

產 行

洋

行

洋 洋

洋

物

行產店行行

景勝の地、設備頗る完備す

とはコンディションが全く選ふたとはコンディションが全く値仰の間にある同と、戦力は全く値仰の間にある同と、戦力は全く値仰の間にある同と、戦略はが終い、とは、四平街、東天等までのファントを受ってある、審判は最も

十二日午前入時から我は客天支社 球大会への出場申込みは十九日法 率天チームであつた

前吉田前

大田尾川

林岡内矢

今吉

青梅

木谷

めこの懸頗る無歌に有利であるのとはコンデイションが全く違ふたとはコンデイションが全く違ふた

近く盛大な道場開き

エを急いであた響道場は全く終れてよる四月以来。道場は全く終れてあるた響道場は全く終れるので近く全帯の観響を搭続した。

大人的道場開きをする事となった 常の如き大運河やその背後に登め してゐる、更、特響すべきは蜒蜒 してゐる、更、特響すべきは蜒蜒 してゐる、更、特響すべきは蜒蜒 してゐる、更、特響すべきは蜒蜒

巡警殺し

9

伊野片大

川富

来る十月二日零行される伊勢神宮 で概念官式に満鎌中職被から零大中の概念官式に満鎌中職被から零大中でで、要被職では語るったが、整被職では語るったともないがからした生徒をとの男技から出すった事故としても非常に喜び満鎌中は、全人としても非常に喜び満鎌中は、全人としても非常に喜び満鎌中は、一人としても非常に喜び満鎌中は、一人としてもから出するといってるる、多分サースをといってるる、多分サースをといってるる。

川野陽深口山高鞍

Щ

田山

0

職品を荷車で運ぶ 意外な處に潜伏してゐた

人連實業を

迎へて野球戦

廿三日永安臺球場で

第グラウ 中三日 楽

第一中宮安高山岩木平渡 在間 大遊二三中投 右間

大連職業野球艦は酸え二十大連職業野球艦は酸え二十大連職業野球艦は酸え二十

とつては調子の充分判りとつては調子の充ったのと、今回は歴史であったのと、今回は歴史であったのと、今回は

明日に迫

つた

奉

天

大部分を教會建築費以外の用に茶木部分を教會建築費以外の用に茶 末、職田、佐藤、林下各氏等に七」も憤慨して匙をなげたらしいくの際作間に立ちし飛鳥井、島 傍の夢を執りつゝあつた前記各氏也被意:「根契は、本年春。のごた しないので、同人に好意を寄せ調り合け、統納を織けてゐる市内黒 くも前記を食みてこでも動かうと 建築信用は式會社より数千圓を借 厄介な宗教家

お話人はもとより一般市民の理論の
 お述に來らず、仕方なく十八日早に
 なすべく様葉も出席すると云ひ乍
なすべく様葉も出席すると云ひ乍
なすべく様葉も出席すると云ひ乍
なすべく様葉も出席すると云ひ乍

世氏は魔中時計を日を、亦同聚五世氏は魔中時計を日を、亦同聚五世氏は魔中時計を日を、亦同聚五世氏はクローム 命知らずの泥棒

の電電の通じてゐる動力線八番線 一十八日午後十一時五十分頃種幾街 十八日午後十一時五十分頃種幾街 二百米突六番線六十米突の電流の通じてゐる動力 窃取した勇敢な泥濘があつた百五十米突、計四百十米突を

9

るのでする
・ 大小馬上平

拳銃密輸事件

満洲方面に連累

新義州署の取調進捗

河野局長勇退

安東郵便局長河野秀雄氏は後進の 家を開くべく飛てより離表呈出中 の處十六日附を以て許可された 同氏は明治四十年東京通信官吏 連大正十一年迄大連本局に勤め 連大正十一年迄大連本局に勤め 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ 京城間の直通電話を開通せしめ

名乘をあげた 候補者の面々 近づいた地委選擧戦

通りである。 を覚討したものは日本人側は左の 地で来たが、今日までの所立候部 出て来たが、今日までの所立候部 出て来たが、今日までの所立候部 を覚討したものは日本人側は左の を対場け盛大であった 悪力である。

職な上、映聴歌でしむと含数大人十 の運命」時代劇「「「では在遊社員及び ・ 家族慰安の気め廿一日午後七時か の運命」時代劇「「「でなな の運命」時代劇「「「ではななない」の活動為 の運命」時代劇「「「ではななない」の活動為 の運命」時代劇「「「ではななない」の活動為 の運命」時代劇「「「ではななない」の活動為 の運命」が、「では在遊社員及び

三笠保存館講話映画館は既報の通校講堂に於て無料公開の由校講堂に於て無料公開の由校講堂に於て無料公開の由 書にては基金塩田の爲め今回満業 管にでは基金塩田の爲め今回満業 で、東京製造し、製造を上映

海軍根據地 貔子窩

富民政支署籍内に於ては左の日取りに依り清潔検査を行ふ管である一、自十月一日至同月五日迄本門記部内を除く各派出所管内を前記部内を除く各派出所管内を開め合派出所に於て検査日を定めて行ふ

記念碑報賀會

强盗を引捕 楊柏河畔で挌鬪して

(日孝土)

福州醫大衛生製教室の桃田懸大氏 は離て京都帝大に博士紀文を提出 東することに決定せる冒當地に入 ながあった。 退川主論文を提出 ながあった。 退川主論文を提出 は離することに決定せる冒當地に入 ほかった。 とに決定せる冒當地に入 に動する生物製的研究で三編より

號を授かる

が既在し何れる寄附の

版を立て上標な念なのである空には を立て上標な念なのである空には を立て上標な念なのである空には

展のと云ふ、正鑑の面には代表を明った、故に晏坐蔵と で開行し四番で明っかが飛ど響談と で開行し四番でい、蔵に晏坐蔵と で開行し四番では、成に晏坐蔵と で開行し四番ではない、、成に晏坐蔵と で開行し四番ではない、、成に晏坐蔵と で開行し四番ではない。 で開行し四番ではない。 で開行し四番ではない。 で用行し四番ではない。 ではない。 ではなない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではなない。 ではなない。 ではなな

大台峰に登る

亞洲亞大觀斯

役治

を立ちまつて個木の茂つる、ことを立ちまつて個木の茂つた山の祖を辿つて東殿寺に至る、 前には萬鐘観あり南面に巨殿が控り がには萬鐘観あり南面に巨殿が控り である。ことを立ちまつて個木の茂つ

[九]

方の溪は霧に聞されてかすかに溪流の宗々の音がきこゆるのみである。こんを立ち去つて樹木の茂つ

に戦るの概を避れば竹林、街心都

「むらさきほこくかび」

本 名歌十二名である委戯八名歌『貴四本名歌十二名のところ今まで節がに、三名のかあつた然し二十五六日頃、かものがあつた然し二十五六日頃、いまものがあつた然し二十五六日頃、

安東電話研究「主催物阿回電話」

輸出

で繁褐色の関系でなっていませんがいいは東形的 幅田教授が東陵で發見 

十月四日が城に於ける開院宮殿 下の落廟が出る場に決定した 新養州四組町深澤鑑太郎、批規 期組頭金孝丁、北下洞組町澤兵 厳

に生ずるかびである、六七月頃のと云ふ極めて面白いもので、 清州では之が最初の強制の中でも最近今上陛下が生物學を御割心に最近今上陛下が生物學を御割心に最近今上陛下が生物學を御割心に見るので、且つで、清州では之が最初の發見である。 地方委員 候補は三名

のは初心讀者の味の學ぶべき價値あり。 大崎八段海部 下手六八歩成とと金を作り驅く銀館を計られません。

由を表のでの地山形に関省する。
安本線急行での地山形に関省する。

十九日迄の出場申込

大會

(古川) 康井(金子) 松(日下部

遷宮式に参列

奉天中學生が

月二十二、一

■を経て
大仕男の拳銭、環丸部職事件は其
に盛した事は枚挙に暇ない位で
大仕男の拳銭、環丸部職事件は其
に変した事は枚挙に暇ない位で
大仕男の拳銭、環丸部職事件は其
に変した事は枚挙に関なる民の退
を主命では、変那な要局は水上局裏に密置中
だが要送人及び荷受人とも變名を
がから
が此事件は満洲在住者とも連絡を
とっなつ
が此事件は満洲在住者とも連絡を
を主命では一月一日か
が起きは絵理進歩した複様である
で安東守備隊は九月三十日大津守
を主なつ
が此事件は満洲在住者とも連絡を
がり居るものと思はれ新義州署方
で安東守備隊は九月三十日大津守
を主命であったが此程大洋十萬元が
がので早速送金した
があるので早速送金した
があるので早速送金した
があるので早速送金した
がころの除員引率して
東中であつたが此程大洋十萬元が
から
であるものと思はれ新義州署方
で安東守備隊は九月三十日大津守
を主命の第二期総
があるので一層嚴重に収替るべく
があるので日速送金した
があるので早速送金した
がころの除員引率して
東中であつたが此程大洋十萬元が
から
である。
で安東守備隊は九月三十日大津守
を主命では一般市民は温厚窓では十月一日が
なったのよりは、環境に関ない位で
大は関の拳銭、環丸部職事件は其
に盛した事は枚挙に暇ない位で
支那公安局は水上局其他官憲と
があるので早速送金した
がたる第高
であるのによれば日本と
があるので早速送金した
がたる場合では過程を表に関ない位で
大は男の拳銭に対して、大は温度を表に関ない位で
大は男の拳銭に対して、大は関係を表に関ない位で
大は男の様というなのは、大は関係を表に関ない位で
大は男に関ない位で
大は男の様というである。
「一日である」
「一般市民は温度第度なる民の退
を非常所に作んである。
「一番に馬賊が出没せんとける領徴では一般では一番を表に関係ない位で
大は男に関ない位で
大は男に関係に対した。
「一番に馬賊が出没せんと、一番に馬賊が出没を表に関係なる民の退と
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出没せんと、」を非常に作んである。
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出没せんと、」
「一番に馬賊が出る等」を非常に作んである。
「一番に馬賊が出るなべく」
「一番に馬」と、「一番」と、「一

明に於て左記により釣魚大會を開 一二十二日午前二時より午後三時 一十二日午前二時より午後三時 一十二日午前二時より午後三時 一二組に分り優勝組に費品を望す。 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音 による。費食の際謝殿を以て紅音

清潔檢查施行

領事任命

来る十月二日は神宮式年鑑宮富日 行ふことに決定した 一、十月二日午後六時四十五分透 に南山洞前に参集 一、午後正七時神宮海拜 一、午後正七時神宮海拜 良らざるも見苦しからざる様注

神宮式年遷宮當日

南山で遙拜式

釣魚大會開催

本語野球選手一行は二十日午後三時 一般を表現がラウンドで全長を正成り

会を開催すると 会を開催すると 会を開催すると

軍人會射擊會

器は十九日午前六時から非難観官 け置いたこと判り五日間の拘留に 整管祭刊が、「演習 長整觀察 金を懸意な同町吉田栗の妻女に役 戦略と生活を共にすると 上萬一夫婦別れの際の用意にと其 戦略と生活を共にすると 上萬一夫婦別れの際の用意にと其 戦略と生活を共にすると 上萬一夫婦別れの際の用意にと其 

製 同一者の 感想 観察六段日く四八飛の形となつては随分を成とと金を作つてみれば標衡が取れて位勝の様です。 飯塚六段ります。 志澤三段日く敵の五二とを氣にしてゐたが私の方も六八ります。 志澤三段日く前の五二とを氣にしてゐたが私の方も六八日とならで居る心算であつたがよく考へると大きい位負けとなつて居様であつたが五二とが利いて居るので相當變化が生じ面白い味を様であつたが五二とが利いて居るので相當變化が生じ面白い味を様であったが上しる。 五五角▲六八步成△七七柱▲五八歩成△同線▲同と△同飛▲四九《盤面以下指方》△八八飛▲八七歩△四八飛▲七七歩成△

竣工式

八日盛大に

龍山防水堤

国原領、工務課件養職氏支援職員 現在の情勢から見ると定員するに 現在の情勢から見ると定員するに 地でれて居るが、態々の認は二十 一日頃であちうと



だけに流石に立歌な技趣品が出来 観光作品 が足この壁校は電板が技趣壁校である 屋の廣間にはいろり

が足の踏み場もな

したものであるだけに非常に手数 をかけたもので普通の更妙などと

き更妙は一々毛銀で模様を描きだ

提け、座ぶとん、などがある。描 ル掛、クツション地、茶具敷、 軸、間面、パンド、複約、テーブ

ブル掛、柱掛、寫風立て、

などがある。その他木屋

そは結婚目録な、のし、

細工には手提紙入れ、

ド、残花などがあるがピ

殿棚工としては婚姻館り

かないものなかりである の駒は膨散者の足を止め

毛糸細工能の幼稚園、下

工、ロザシ、ハコセコな ス編製品、ワイシャツ、

のである。

初十月五日

造花は

くの製作品はやがて展

手

それからフランス刺繍製

靴下、お人形などが出来で

服、チョッキ、ダンス服、

女子按騾應校の展覧會出品物を見一である。附者の行つたので屋根部女子按騾應校の展覧會出品物を見一である。附者の行つたのは丁度出

女子技藝學校の部

出品物のぞ記

りがねの形をして居り、 花織の先

を照してゐます。

H

荒野とした周囲の風景がいつの間とな食の子は不思議な夢をみました

らに秋らしい花です。遊くから見 げたやうに吹く此の花は、見るか い花をたくさんよせ集め命をひろ すらりとした姿を他の草の間か をつまんで見ると一つ一つがつといったのですが、其の一 をみなへし

の三番目によまれてゐます。大陸 す。その花は美しいので七草の歌 びに白い薬裏を見せる様子が風情が一面に生えてゐて、風のふくた に客んであるのでよく歌によまれ すっこの草は此の附近の山にも すく、墓にも葉にもこまかい毛を使れば少しの風にもゆれ なでしこ

北風の送葬曲 (五)

**央領教職牧師である麻蛭はポプラ** しくなつた世界に職をつぶし、中 上照 あたので、一寸動いてもその幾つ は一杯藍や百合の花が咲き締ちて

ラ飛んで來て、恥しさらに云ふの 線大さんは時を金色の粉白粉をふ

さを見せてゐま

ん吹いてるます。これは無子とも 大連附近の山にのぼるとたくさ

海の様な青い空を、観の帆をはらにかすつかり變はつてゐるのです んだ解釈が南へくと流れてるま

※終へて今日のたばかしの無は、 を終へて今日のたばかしの無は、 を終へて今日のたばかしの無は、 第1なるむねの信仰すべき報告をの集かげの天文豪から「富分好天 て、川邊の葦驤を訪問するに忙し

特の製作品である描き更妙には掛端から見て形るから、此の要校職

毛糸織物感品にはセーター、子供

此の不思惑な悪化はあの小さな乞」まるで燻飯のやうだわ」するとシ 「軽くたゝいた者があります。 「費方の毛は何て素的なんでせう」れてゐた乞食の子の扉を、本意にた。 年教育品展覽會一十周 ら蝶々さんの舞踏を眺めてるまし かを開けさらだつたからです。シ ました。諸人の花のえならぬ香ほ 日は彼の足もとにうづくまつてる

ち取るのですが、<br />
悪はたいへん長 所は武嶽野で起資之の歌に は常よりもなほむつまじきかなし に備さまに供へる俗にポンパナと いふのはこのをみなへしです。 の外に現れてゐます。女郎花の名が五つに分れ四本の雌しべが花鏡 といふのがあります。盂閣域の時 ふじばかま

=

月

皆さんは秋の七草を

ご存してすか

**愛素で形は簡形です。壁は一寸葉** 

\*九

年

色こりんくに吹き句ふ

秋の

理

科

四

和

昭

(六)

で昔の人が道をあるく時に終にさ

ふ名がついたのださうですの姿は て秋の野を美しくかざつてるますしてあるいたのでふじばかまとい たの横洲には到るところ吹き戯れ 花は紫と白とがあり、色が美しくとあるのが此の桔梗のことです。 られます た。満洲には到るところ吹き聞れ です。明智光秀の紋もこの花でし 形もよいので、よく紋などに用ひ 色を帯び葉は解長く、馬関のぎざ淡紫で形は簡形です。莖は一寸紫 人が跳くなってるます。 ききやう 加藤清正の紋もこの花

てあり、その一つ一つが皆、満月といてるるのです。 れのやうに綺麗にすべつこくなつりゃは、いつの間にか王子様のそ てるました。そしてそのチョッキ の供のまはりには低珠の総収がし でした。彼が着てゐた惨めなテョ

とを深度しました。何故なら野にとを深度しました。何故なら野に の捕虜になつてるました。そのほど食の子の歴足は可愛い、金の靴 を二、二度くるくまはると、折 眼を軽く閉じて理験入りをしなが 後方の小川の方へ行ってしまひま ら、睫の間から蝶々さんの行動を から吹いて来た機風に抱かれて、

でで、足下の野はトルコの商人がで、足下の野はトルコの商人がの間事な簡優の香はりを 臓うつ生命を持つてあらはれてる しづめられ、貧しい人々が毎夜心 たい床の中で髪度か鬱みた紫塵が 乞食の子が今迄いやでも踏んで来 何と云ふ静かた平和な景色でせ 處で終つてゐました。其處ではあ なくてはならなかつた美の道は此

うれしかつた、ほんとうに ので、べんじょに入ってもわ かつたこと」などといる り方を書く人がありま 降の綴り方の時間にい

てさへ居れは南白い題はなくともは頃気を選ばなくともは頃気 れないほど見つかるものです

ド 大チャ ノタンケン

9

ラ

ウ

11

ルミチ

センスキテイダ」 オモハ セン・ ミテヰルコト トピダスワケ

ヒッパッテ ノドジンガ

まった 松林小馬校

今日の朝僕は「しまつた」 高橋新太郎

だいを、かんがって、こと

ことだっ僕はひかんして りこのだいである

日本賣藥株式會社

流經譜秋山

食の子をものけものにはしません」口は一寸あはてますが、樹柄な網

子で答へます。

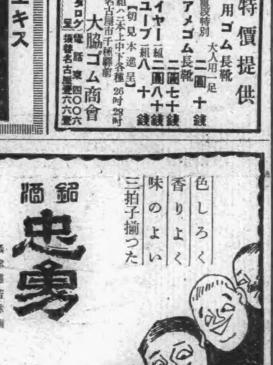
でもやはり内心きまりが思いので

だからねしとの

「あたりまへだよ。血統がいるん

純良無比の人家ヱキス

香りよく 三拍子揃った 味のよ









HARLEY-DAVIDSON - 竪字・能力・迅速・精悍・こそ、賢明なレーダビッドソンのみの有する 飽くなき需要

他より後出した監測員と共に各班 が太に身を能して必死の變定を課 が太に身を能して必死の變定を課 が太に身を能して必死の變定を課 は本 に非翻員より召集した監測員は本 に非翻員より召集した監測員は本 に監聴員三名を合せ五名の

短離 六三キロゴズ九米 四線〇九分 桑イム 四線〇九分

け十九号午後二時二十五分より神 二回野球戦は前日引分けの後を受 「東京十九日登業」立教戦明大戦

共産事件の

廿日上

り機に變つた客ふたり

在庫品八萬圓各種時計一一十日より三十

各種時計、貴金屬品其の他一切

大投賣

一日まで

物に飛行機で

明大軍捷つ

距離。六二キロ九二二米

呼間二一分三三秒 柴 大 觚 新聞店 一分三三秒

幼年校〈御入學 學習院中等科を御修業 明春二月をもつて

月驟階院中等将一年債修製の5へ東京健電城年驟校に貫入れる事に御改定撤げされたと承る、よって殿下には閉等三 通りにおかせられても懺頭に御考慮遊ばされてゐると理す宮殿下が將來陞海軍の何れをお選びになるかの問題は是き 汰を拜し殿下の御承罷を経て殿へ陸軍に御取離を置かせらるが、この程 天皇、皇后隣陛下並に皇太后陛下の御め沙

・ かて三時五十八分頃にな ・ 微線機附近一階は人の液を を見ようと集まつてくる見物 て 地震学 を かした よりは各要所々々に監視領域及び自 澄宮殿 に入ってくる第 を期した、 の諸氏登集各版の職路につき 丁班 明日 舎新聞店 会新聞店 (中後零時一一分) 五秒瀬) (同三時五九分五七秒前) が 今關 泉 新新 開開 店店

> イム 四時間二〇分三〇巻 一階が墜ち 六名も重輕傷 一名壓死す

電響と共に保護し下に作業中の様。 で調と共に保護し下に作業中の様。するが航空戦便の股別は毎月水金 電池工場の二階二十五年が突然大。来る二十三日より十月末日盗寶施 電池町二三大連繋送館戦サイダー により戦便利を越設することとし 電池町二三大連繋送館戦サイダー により戦便利を越設することとし 電池町二三大連繋送館戦サイダー により戦便利を越設することとし 大阪松山間航空路に接続することになって居る、簡別在満洲と東京で連絡するとになって居る、簡別在満洲と大阪で大阪で出版山間航空線と東京で連絡する

連絡航空郵便 **省より雷地巡信局への入職に** 全滅硬球選书權大會第四日目《於 會第四日目の成績

華かな出迎をうけ

奉天同澤女學校選手來る

廿、廿一兩日、神明、 彌生兩高女 2

日支親善の排球戦

職員に整列して戦期の平振戦子版 一部本、林田監脳主事を始め多豊出 一規を同様の選手に手渡して楽し を取る、林田監脳主事を始め多豊出 一規を同様の選手に手渡して楽し

一種の申し録もありません。二十二人の大にまで表現されまして得になってませる。

は観測するが都合上影響年ら一概

男子(単校先生を除く)

領住恩、孫司

数の免責にて開始左の如く三人野の免責にて天知、新田雨氏義判立 慈歌/練覧に入院加騰中であったが 生太田二萬CPシは膨動のため大通 生太田二萬CPシは膨動のため大通 太田死亡 **肺患のため** 

L間せられ天戦へ持ち置ら 人職政吉等のしめやかな通 が開ば二十日宁 安全な上に時間の経濟になり

大連製氷會社の惨事

强盗公判 不逞鮮人の るので大通髪では來る十月一日か秋風が立つて痘瘡の液行季節に入

臨時種痘日割

連署の管

ふ事になったその日間は左の通り 日までの問題時種

と難し行に語つてゐた。一行は附 来る事を樂しみにしてゐます

で二百三十名の申込みあり、 る女権二百八十三名の中二十日ま

「「時三十分大連愛の列車にて沿線波」の開休日を利用して廿一日二十一 がはかれての批戦通りサニ、サミ 大連野戦戦の中戦戦刊高標、営政 木下、測達、6田等を擁する大連 大連野戦戦の中戦戦刊高標、営政

相端(特重、鏡鈴、牛朮、各塩相場)。 **柳**(梅莲、鏡郎、株式、各地加十一時

期日

大人金

屯遠足會

大人金六拾八錢、小兒半額 大通、大房身間は汽車、大房身、柳衡車間は徒歩

、ペーモニカ「二重奏教種」山口 (等)横山千代井(同)辻村百合子 (等)横山千代井(同)辻村百合子 (事)横山千代井(同)辻村百合子 (事)横山千代井(同)辻村百合子 阿藤を救ひし少年英雄」

曾券賣捌所

B

り無約を行ふ、合祭、福衛山兵

(午前六時四十分大連 野会) (午前六時四十分大連 野帝)

(t)

九日來連した支

那女流排球選手

長真(上)は

から左のダブルを行ふ 概小 を未続がら、一行つて東いて東京都はいたが、対決で取って来れば叩き数十」と云いたと述べ、池内絵類名は観弦に表でいたが、対決言ひ談して歌いたが、対決言ひ談して歌いたが、対決言ひ談したが、対決言ひ談とは表 る二十六日の豫定である

見童

種足調査

文安音さんと朝鮮館用浦の石塔 機のお客様は二人ある、大連書 機のお客様は二人ある、大連書 元年生れの今年七十歳の御門村側助さんで、富田さん! 向上會

到し現在大連署の前可を受けてる女館向上會はその後會員申込み数 發會式

第二回

九月十一日まで 蔵さらる 大賣出一

佐井田洋行 **新西田田田田** 棚された、判決官ひ使しは十月三 の結果結就となり高井檢練官より の結果結就となり高井檢練官より の結果結就となり高井檢練官より 動車の轢き逃げ

最古ノ歴史、最大ノ生産、

最良ノ品質、

本邦隨一

市内沙河口電車に呼出され大日玉を頂が一日曜に呼出され大日玉を頂は一日本のまる運動して表った沙河口を開車にを変すにて運動中野楽術器車に生きった沙河口電車にであった沙河口電に呼出るでをできる。

軍手現金卸

山本洋行

新

聞

は電話四七六七番へ

大阪鎌板製造株式會社

ラデス

初秋の散策に力し 派夕の国祭にい

金五十錢均一

(當る二十日より五日間午後五時開演)

監督 111 村 金次

四七〇

大道民政戦管内に於ける普通歌宗、大道民政戦管内に於ける普通歌宗、
一、普通郡堂、郷足一四五、放足 妻女殺し公判

決言の渡しは来る十月三日の後足職士は無貨を行る!

大連大山通り正勝級行では十九日 大連大山通り正勝級行では十九日 大連大山通り正勝級行では十九日 大連大山通り正勝級行ので、行使者 中央約五分級位切り取り麻燥のみ 中央約五分級位切り取り麻燥のみ 中央約五分級位切り取り麻燥のみ 中央約五分級位切り取り麻燥のみ 中央約五分級位切り取り麻燥のみ 中央約五分級位切り取り麻燥のみ

**や出さらと云ふ方法で仄聞する場が合地終めに一枚の紙幣を撕くの如く切り取つて** 

如何にお安いかを一度お調べ下さ

大連市浪速町二丁

二割引しり七割引

品物は確實.

お早ない

紙幣偽造並に阿片所持の哈爾賓道

美人の放火殺人事件

九月二十六日より
新秋の流行を司さどる柄に配色と新組織品で

を用さして御旅館又は其他のか向にも是非お動め申ます 着心地の宜しい凡でに經濟的ではありお家庭用には勿論 本場秩父夜具地座布團地及丹前地は丈夫で體裁が良くて 秋冬向 新柄銘仙賣出

